

事業報告書

第1 事業報告書

平成22年度 財団法人広島市文化財団事業報告書
(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

市民の文化活動の振興に関する事業並びに歴史及び科学に関する調査・研究・教育事業を行い、もって魅力ある市民文化の創造に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

昭和56年4月1日

イ 基本財産

設立当初基本財産は100,000,000円(全額広島市出資)であったが、その後広島市から5,000,000円の追加出資があった。また、平成10年4月1日財団法人広島市歴史科学教育事業団との統合に伴い、同財団から30,000,000円を寄附受領したことにより、現在の基本財産は135,000,000円(うち広島市出資105,000,000円)である。

ウ 実施事業

- (ア) 市民の文化活動の振興に関する事業
- (イ) 市民文化の振興並びに歴史及び科学に関する調査・研究
- (ウ) 市民の文化活動等に必要な情報の収集・提供
- (エ) 歴史及び科学に関する教育事業と学習団体の育成指導
- (オ) 歴史及び科学に関する資料の収集・保管・活用
- (カ) 文化施設及び博物館施設等の管理運営業務等の受託
- (キ) その他設立目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の数

理事長	1人
常務理事	1人
理事	14人
監事	2人
評議員	26人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動内容
平成22年 4月 1日	理 事	上 田 宗 岡	重 任
	理 事	小 田 長	重 任
	理 事	片 岡 勝 子	重 任
	理 事	原 田 康 夫	重 任
	理 事	古 瀬 清 秀	重 任
	監 事	高 崎 司 公	就 任
平成22年 5月30日	理 事	浅 田 尚 紀	重 任
平成22年 7月27日	理 事	濱 幾 太 郎	辞 任
平成22年 7月28日	理 事	大 辻 茂	就 任
平成22年12月12日	理 事	大 田 哲 哉	辞 任
平成22年12月13日	理 事	深 山 英 樹	就 任
平成23年 3月31日	常務理事	山 田 稔	退 任

イ 平成23年3月31日現在の理事・監事は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事 長	生 田 文 雄	平成21年 4月 1日
常 務 理 事	山 田 稔	平成20年 4月 1日
理 事	浅 田 尚 紀	平成18年 4月 1日
理 事	安 東 善 博	平成19年 6月26日
理 事	上 田 宗 岡	平成10年 4月 1日
理 事	大 辻 茂	平成22年 7月28日
理 事	小 田 長	平成21年 4月 1日
理 事	片 岡 勝 子	平成10年 4月 1日
理 事	川 本 一 之	平成18年 3月28日
理 事	高 木 一 之	平成21年 5月27日
理 事	永 野 正 雄	平成19年 6月 1日
理 事	原 田 康 夫	平成20年 4月 1日
理 事	深 山 英 樹	平成22年12月13日
理 事	福 島 真 平	平成20年 6月18日
理 事	古 瀬 清 秀	平成21年 4月 1日
理 事	松 田 弘	平成14年10月 1日
監 事	池 田 晃 治	平成22年 2月 1日
監 事	高 崎 司 公	平成22年 4月 1日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動内容
平成22年 4月 1日	評議員	岩村 穂波	重 任
	評議員	佐々木 薫	就 任
	評議員	金田 晋	重 任
	評議員	齋藤 徳子	重 任
	評議員	佐藤 恭子	重 任
	評議員	林 武広	重 任
	評議員	三浦 正幸	重 任
	評議員	三宅 紹宣	重 任
	評議員	山田 重則	重 任
	評議員	吉岡 恭子	重 任
平成22年 6月30日	評議員	中尾 光宏	辞 任
平成22年 7月 1日	評議員	吉岡 隆治	就 任
平成22年 9月30日	評議員	佐藤 恭子	辞 任
	評議員	野崎 賢治	辞 任
平成22年10月 1日	評議員	葛原 生子	就 任
	評議員	平井 和行	就 任
平成22年10月31日	評議員	望月 公正	辞 任
平成22年11月 1日	評議員	山口 真司	就 任
平成23年 1月31日	評議員	畑 矢 健治	辞 任
平成23年 2月 1日	評議員	北村 浩司	就 任

イ 平成23年3月31日現在の評議員は、次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	秋 本 一 樹	平成20年 6月16日
評 議 員	岩 村 穂 波	平成10年 4月 1日
評 議 員	内 田 陽 一 郎	平成21年 6月 1日
評 議 員	大 前 吉 文	平成22年 2月 1日
評 議 員	金 田 晋	平成10年 4月 1日
評 議 員	亀 岡 恭 二	平成10年 4月 1日
評 議 員	川 島 宏 治	平成17年 1月11日
評 議 員	北 村 浩 司	平成23年 2月 1日
評 議 員	杵 屋 六 東 治	平成19年 6月 1日
評 議 員	葛 原 生 子	平成22年10月 1日

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	齋 藤 徳 子	平成10年 4月 1日
評 議 員	佐々木 薫	平成22年 4月 1日
評 議 員	寺 川 良 一	平成21年 7月 1日
評 議 員	西 井 裕 昭	平成22年 1月 1日
評 議 員	林 武 広	平成19年 3月 1日
評 議 員	平 井 和 行	平成22年10月 1日
評 議 員	本 田 尚 恵	平成 7年 6月 1日
評 議 員	三 浦 正 幸	平成21年 4月 1日
評 議 員	三 宅 紹 宣	平成10年 4月 1日
評 議 員	宮 本 寛 子	平成21年 4月 1日
評 議 員	山 口 真 司	平成22年11月 1日
評 議 員	山 田 重 則	平成20年 5月29日
評 議 員	山 本 章 彦	平成20年10月 1日
評 議 員	山 本 幹 雄	平成12年 4月 1日
評 議 員	吉 岡 恭 子	平成18年 5月19日
評 議 員	吉 岡 隆 治	平成22年 7月 1日

3 理事会等の開催

(1) 理事会

開 催 年 月 日	開催回数	付 議 事 項	審議結果
平成22年 4月 1日 (書面表決)		財団法人広島市文化財団監事の選任について	選 任
平成22年 5月26日	第1回	平成21年度における職員の職務に係る倫理の保持に関する状況等の報告について	終 了
		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選 任
		平成21年度財団法人広島市文化財団事業報告及び収支決算について	承 認
		第13回広島国際アニメーションフェスティバルの開催に伴う財団法人JKAへの補助金交付申請について	原案可決
		平成22年度財団法人広島市文化財団一般会計補正予算(第1号)	原案可決
平成22年 7月28日	第2回	公益法人制度改革への対応状況等の報告について	終 了
		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選 任
平成22年10月29日	第3回	平成21年度指定管理者業務実施状況の実績評価(市実施)について	終 了

開催年月日	開催回数	付 議 事 項	審議結果
平成22年10月29日	第3回	専決処分の承認について（平成22年度財団法人広島市文化財団一般会計補正予算（第2号））	承認
		専決処分の承認について（平成22年度財団法人広島市文化財団受託事業特別会計補正予算（第1号））	承認
		財団法人広島市ひと・まちネットワーク及び財団法人広島勤労者職業福祉センターとの合併契約の締結の承認について	承認
		財団法人広島市文化財団寄附行為の一部変更について	原案可決
平成22年12月13日 （書面表決）		財団法人広島市文化財団理事の選任について	選任
平成23年 3月29日	第4回	財団法人広島市文化財団、財団法人広島市ひと・まちネットワーク及び財団法人広島勤労者職業福祉センターの合併について	終了
		専決処分の承認について（平成22年度財団法人広島市文化財団受託事業特別会計補正予算（第2号））	承認
		専決処分の承認について（平成22年度財団法人広島市文化財団一般会計補正予算（第3号））	承認
		財団法人広島市文化財団役員の選任について	選任
		財団法人広島市文化財団理事長の互選について	選任
		財団法人広島市文化財団評議員の推薦について	原案可決
		平成23年度財団法人広島市未来都市創造財団事業計画及び収支予算について	原案可決

(2) 評議員会

開催年月日	開催回数	付 議 事 項	審議結果
平成22年 5月26日	第1回	平成21年度財団法人広島市文化財団事業報告及び収支決算について	承認
平成22年 7月28日	第2回	公益法人制度改革への対応状況等について	終了
平成22年10月29日	第3回	平成21年度指定管理者業務実施状況の実績評価（市実施）について	終了
		平成23年度事業計画（案）について	終了
		財団法人広島市ひと・まちネットワーク及び財団法人広島勤労者職業福祉センターとの合併について	終了
平成23年 3月29日	第4回	財団法人広島市文化財団、財団法人広島市ひと・まちネットワーク及び財団法人広島勤労者職業福祉センターの合併について	終了
		平成23年度財団法人広島市未来都市創造財団事業計画及び収支予算について	承認

4 財団合併

財団法人広島市文化財団（以下「甲」という。）は、平成23年4月1日付けで財団法人広島市ひと・まちネットワーク（以下「乙」という。）及び財団法人広島勤労者職業福祉センター（以下「丙」という。）を吸収合併し、「財団法人広島市未来都市創造財団」に名称変更する。

甲は、乙及び丙の権利義務全部を承継して存続し、乙及び丙は解散する。

甲は、乙及び丙が実施していた事業を引き継いで実施する。

平成22年10月 7日 合併契約締結

平成22年10月29日 第3回理事会において寄附行為変更及び合併契約締結承認

平成22年11月30日 広島県教育委員会教育長の合併認可

平成23年 4月 1日 合併による変更及び解散登記

5 寄附行為の変更

事業年度中の寄附行為の変更はなし。

6 職員の状況

平成23年3月31日現在の職員の状況は、次のとおりである。

(単位：人)

区 分	局長級	部長級	課長級	課長補佐級	係長級	主事等	非常勤	合 計			
								男	女		
文 化 事 業 部	総務課	(1)	(1)	1	2	1	10	(2) 14	(2) 11	3	
	事業課			1	2	1	6	1	11	5	6
	アステールプラザ		1			2	7	9	19	10	9
	東区民文化センター				1	1	2	5	9	5	4
	南区民文化センター					2	2	5	9	4	5
	西区民文化センター		1			1	2	5	9	5	4
	安佐南区民文化センター				1	1	1	5	8	4	4
	安佐北区民文化センター				1	1	1	4	7	4	3
	安芸区民文化センター			1		1	2	5	9	5	4
	佐伯区民文化センター				1	1	1	6	9	5	4
	文化科学部	文化財課		1	1	1	2	5	2	12	7
広島城				1		1	4	2	8	6	2
郷土資料館				1		3	2	1	7	4	3

区 分		局長級	部長級	課長級	課長補佐級	係長級	主事等	非常勤	合 計		
									男	女	
文化科学部	こども文化科学館			1		3	5	6	15	10	5
	江波山気象館			1		1	3	2	7	4	3
図書館	中央図書館	管理課	1	1	1	2	2	1	8	7	1
		事業課			1	3		7	18	29	4
	こども図書館			1		2	2	4	9		9
	中区図書館					2	1	6	9	2	7
	東区図書館				1	1	1	4	7	3	4
	南区図書館				1	1	1	4	7		7
	西区図書館				1	1	1	4	7	1	6
	安佐南区図書館				1	1	1	5	8	1	7
	安佐北区図書館			1		1	1	5	8	3	5
	安芸区図書館				1	1	1	5	8	1	7
	佐伯区図書館				2		1	5	8	1	7
	湯来河野閲覧室					1		2	3	1	2
	まんが図書館			1		1	1	4	7	2	5
	まんが閲覧室				1			5	6	1	5
	映像文化ライブラリー					1	2	2	5	3	2
現代美術館	総務担当		1			1	2	1	5	2	3
	学芸担当			1		1	2	7	11	4	7
合 計		(1)	(1) 5	14	21	39	79	140	(2) 298	(2) 125	173

(注1) ()内は役員による兼務で外数である。

(注2) 総務課には広島高速交通(株)交通科学館への出向者を含む。

(注3) 文化事業部事業課に所属する区民文化センター活用担当及びヒロシマ賞担当は勤務先で整理している。

7 事業の実施状況等

(1) 事業の実施状況

次の事業を実施した。

ア 市民の文化活動に関する事業の実施

(ア) 事業課

a 文化行事の開催

(注) ※を付したものは指定管理者業務を、◎を付したものは指定管理者業務以外の受託事業を、☆を付したものは財源の一部又は全部に収益事業特別会計繰入金を充てた事業を示す(以下同じ。)

事業名	時期	会場	内容
鑑賞	◎平和のタペコンサート	8月5日	国際会議場 8月5日に開催したオペラアリアやレクイエムなどの声楽曲を中心とした演奏会 指揮：秋山和慶 入場者数：947人 【広島交響楽協会等との共催】
	ひろしま平和能楽祭	11月20日	中区民文化センター 優れた能楽師・狂言師を招いての能と狂言の鑑賞会 出演：観世清和ほか 入場者数：601人 【ひろしん文化財団との共催】
市民参加・育成	能楽ワークショップ	5月～10月	中区民文化センター等 能楽の理論・実技指導等の講座 ・能楽ワークショップ(5月26日～10月20日) 講師：大上富也(喜多流) 参加者数：23人 ・子ども能楽教室(7月28日～10月11日) 講師：大島衣恵、大島輝久、大島文恵、大島紀恵 参加者数：30人 【広島市能楽愛好者連盟との共催】【国等助成】
	広島市新人演奏会	6月19日	東区民文化センター 広島市出身又は在住・在勤の新進音楽家19人によるクラシック部門の声楽及び器楽の演奏会 入場者数：521人 (うち5人を広島プロミシングコンサートの出演者として選考) 【国等助成】
	☆市民能楽のつどい	10月11日	中区民文化センター 能楽の各流派及び子ども能楽教室参加者による合同発表会 出演：能楽ワークショップ受講生ほか 入場者数：541人 【広島市能楽愛好者連盟との共催】
	☆広島プロミシングコンサート	11月 12月	文化創造センター 新人演奏会で選考された5人の新進クラシック音楽家と広島交響楽団が共演する演奏会及びクラシック初心者のための演奏会 ・広島プロミシングコンサート(12月8日) 指揮：吉田行地 入場者数：615人 ・クラシックマナー講座(11月14日) 入場者数：85人 【国等助成】
	市民サロンコンサート	4月～3月	市役所1階市民ロビー 原則として毎月第4水曜日、市役所市民ロビーを利用して昼休みのひとときに行う小編成の演奏会及び学校・施設等への出前演奏会 ①サロンコンサート(毎月1回) 4月28日の「SPRING CONCERT」をはじめとして、3月23日までに12回開催 観客数：延1,658人 ②音楽宅配便 ・アーティスト研修会(11月3・4日) ・アウトリーチ 戸山小学校(11月15日)、湯来南小学校(2月4日) 石内慈光園(1月27日)、陽光の家(1月28日) 東区民文化センター(3月4日) 【国等助成】
調査研究等	☆文化事業の調査・研究	4月～3月	— 文化関係事業の企画・実施に関する調査・研究
	☆文化ボランティアの育成	3月10日	中区民文化センター 市民ボランティア等を対象とした研修会の開催 演題：「これからのアウトリーチを考える～芸術活動の拡大と社会の潮流の視点から～」 講師：小澤櫻作 参加者数：32人

事業名	時期	会場	内容
国際文化交流 第13回広島国際アニメーションフェスティバル	8月7日～11日	文化創造センター等	「愛と平和」をテーマに国際アニメーションフィルム協会公認の国際映画祭として、世界各国・地域から応募された作品を審査し、グランプリなどの入賞作品を決定するとともに、国内外の有名作家の作品、他大会の優秀作品、子ども向けの作品などを上映する特別プログラム、プレゼンテーション、展示、セミナー、ワークショップなどを実施 応募作品数：1,937作品(58か国・地域) コンペティション対象作品数：57作品(22か国・地域) 入賞作品：グランプリ「アングリー・マン」 (アニータ・キリ監督) ヒロシマ賞、デビュー賞、木下蓮三賞、観客賞(以上各1作品)、国際審査委員特別賞(6作品)、優秀賞(6作品) 特別プログラムの上映作品数：439作品(44か国・地域) 入場者数：延34,516人 【国等助成】

b 文化出版物の発行

事業名	時期	内容
☆市民美術作品集「美術ひろしま」の発行	11月	市民の優れた美術作品と広島美術活動の状況をまとめた作品集第26集「美術ひろしま2008-09」の発行 発行部数：800部
☆市民文芸作品集「文芸ひろしま」の発行準備(作品募集)	4月～3月	平成23年度の市民文芸作品集第27号「文芸ひろしま」発行準備として、市民から文芸作品を募集(募集期間：11月1日～2月28日) 募集部門 一般の部：詩、短歌、俳句、川柳、小説・シナリオ、エッセイ・ノンフィクション、児童文学 応募作品数：計1,331点 ジュニア(小・中学生)の部：詩、俳句 (小学生は1～3年生の部と4～6年生の部に分けて募集) 応募作品数：計5,020点
☆文化財団事業概要「文化ひろしま」の発行	5月	本財団が実施した文化事業を紹介する報告書「文化ひろしま」の発行 発行部数：3,000部

c 文化情報の収集・提供

事業名	時期	内容
☆文化情報マガジンの発行(「to you」)	4月～3月 毎月1回	市内の各種施設等で行われる文化行事等の情報を取りまとめた文化情報マガジン「to you」の発行 発行部数：毎月18,000部、延216,000部
☆ホームページの運営	4月～3月	本財団の所管施設や事業を紹介するホームページの維持管理

d 文化振興基金の運営

事業名	時期	内容
市民の文化活動への助成	年2回	文化振興基金の運用益による市民の文化活動の成果発表への助成 助成件数：上期(4月～9月)11件、下期(10月～3月)10件 計21件

(イ) アステールプラザ
 a 文化創造センター
 (a) 文化行事の開催

事業名		時期	内容
*ひろしまオペラ ネットサ ン ス	オペラ公演	7月 8月	一流の指揮者・演出家を招いて制作する公演等 ・オペラ公演（8月28日、29日） 演目：カルメル会修道女の対話（フランス語上演） 指揮：佐藤正浩、演出：岩田達宗、演奏：広島交響楽団 入場者数：延1,210人 ・指揮者、演出家によるプレトーク（7月19日）入場者数：83人 【国等助成】
	オペラ団体定期公演 （オペラ・マラソン）	12月～3月	地元のオペラ団体による定期公演 12月11日のひろしま国際オペラスタジオ「椿姫」をはじめと して、3月27日までに4団体が8公演を実施 入場者数：延4,531名 【オペラ団体との共催】
	オペラ・ミニコンサート	6月～2月	多目的スタジオ等で開催する小規模な公演 6月18日の「バステアーノとバステアーナ」をはじめとして2月4日ま でに4演目5公演を実施 入場者数：延1,350人 【国等助成】
	オペラ研修	4月～3月	オペラの専門家を指導者に招いて実施する歌唱・演技・伴奏の研 修 ・歌手、練習ピアニストの育成 1期、2期、3期、特別、伴奏の研修 参加者数：延69人 ・2期研修修了後の修了演奏会（8月29日） 入場者数：66人 ・伴奏研修修了後の修了演奏会（3月27日） 入場者数：63人 【国等助成】
	合唱団の運営	4月～3月	オペラの専門家を指導者に招いての合唱団の運営 団員数：31人 ・出演公演「平和の夕べ」コンサート、「カルメル会修道女の対話」 ・成果発表のための演奏会（3月20日） 入場者数：243人 【国等助成】
	普及・啓 発・調 査等	子どもオペラワークショ ップ	12月1日 2日
	オペラ出前コンサート	4月～3月 （随時）	オペラの普及・啓発を目的とした学校等へのアウトリーチ活動 9月23日の安佐北区民文化センターをはじめ、3月13日まで に7会場で実施 【国等助成】
	情報発信等		季刊紙の発行、アートマネジメント講座、ホームページの作成、友の会 の運営、市民団体活動への共催・後援、及び他都市・団体のオペラ活動 の調査・交流
*音 楽	現代音楽公演	7月～12月	現代音楽の普及を目的とした演奏会 ①音楽監督に細川俊夫を迎えての演奏会 HIROSHIMA HAPPY NEW EAR ・「未知の音風景」（9月13日） 入場者数：105人 ・「音楽の深みへ」（12月9日） 入場者数：197人 【国等助成】 ②地元の現代音楽団体と共催しての演奏会 7月18日、19日の第2回広島作曲コンクール本選演奏会と、 東アジアの現代音楽祭2010inヒロシマ～日本と韓国の作曲家 の現在～（10月16日）を実施 入場者数：延278人 【演奏団体との共催】
	クラシック音楽公演等	8月～3月	クラシック音楽の普及や人材育成を目的とした演奏会や研修 ・プロの演奏家等と共催しての小規模な公演 8月30日のひろしまアンサンブルフェスティバル2010をはじ めとして、3月21日までに5団体が7公演を開催 入場者数：延836人 【演奏団体との共催】 ・プロの演奏家による楽器の研修（2月6日、19日） 講師：広島交響楽団員 参加者数：39人

事業名		時期	内容
*演劇	演劇引力広島	演劇祭	他地域の劇団と地元劇団による演劇公演等 ・公演 1月9日の劇団こふく劇場「水をめぐる」をはじめとして、3月27日までに4劇団が9回開催 入場者数：延743人 ・ワークショップ等 参加4劇団のワークショップとシンポジウムを実施 参加者数：延97人 【劇団との共催】
		プロデュース公演	プロの演出家を指導者に招いて、地元演劇人と協働して制作する創作劇公演等 ①プロデュース公演（2月25日、26日、27日）（4回公演） 演目：創作劇「マリーゴールドの女たち」 作：越智良江（広島） 演出：高井浩子 入場者数：延572人 2月26日 公演終了後にアフタートークを実施 ②関連事業 ・高井浩子トークショー&作品上映会（2月4日） 参加者数：38人 ・公開稽古（2月6日） 参加者数：16人 【国等助成】
		演劇学校	演劇の専門家を招いて実施する実践的な研修 ・演劇人のための演劇学校 4月の戯曲講座をはじめとして2月5日に終了した演出講座まで全3講座を実施 参加者数：44人 ・一般を対象とした講座 前川知大「前川知大の演劇創作」（9月9日） 参加者数：40人
	芸術劇場 I（演劇） （アステールプラザ芸術劇場）	5月～12月	広島では鑑賞機会の少ない芸術性に優れた演劇等の公演（地元セミプロ劇団等含む。）（大ホール・多目的スタジオ） 5月11日の PIPER NUMBER 8「THE LEFT STUFF」をはじめとして、12月23日まで5団体が9回開催 入場者数：延2,933人 【マスコミ等との共催】
*洋舞	バレエ	ワークショップ	一流のバレエ指導者を招いて実施する実践的な研修 講師：水野宏子 参加者数：42人 【広島市バレエ協会との共催】
		プロデュース公演	ワークショップ参加者等による創作作品を、広島市バレエ協会主催の「中国バレエフェスティバル」で上演 振付：池澤嘉信 作品：「カーニバル」 出演者数：53名 入場者数：1,260人 【広島市バレエ協会との共催】
	ダンス	コンテンポラリーダンス発表会	ダンス界の活性化を図ることを目的とした地元ダンサーによるコンテンポラリーダンスの発表会 出演団体：9団体 入場者数：151人 【ダンスアートプロジェクト広島との共催】【国等助成】
		コンテンポラリーダンスプロデュース公演	プロの振付家による創作作品の公演（2回公演） 構成・演出・振付：近藤良平 作品：「BOY MEETS GIRL」 出演者数：20人 入場者数：延276人 【ダンスアートプロジェクト広島との共催】【国等助成】
		コンテンポラリーダンスワークショップ	プロダンサーを指導者に招いて行う実践的な研修 講師：森山開次 6月11日：広島市立中島小学校の5年生 6月12日：子ども、一般 参加者数：延111人 【ダンスアートプロジェクト広島との共催】【国等助成】
芸術劇場 I（ダンス） （アステールプラザ芸術劇場）	12月4日 5日	広島では鑑賞機会の少ない芸術性に優れたダンスを市民へ提供する公演（多目的スタジオ） D_E_S_K Tour 2010 「机にまつわる3つのダンス。」（2回公演） 入場者数：延163人 【ART COMPLEX HIROSHIMA 実行委員会との共催】	
*夏休み子ども企画展		7月23日～ 8月1日	市民ギャラリーを活用し、子ども向けにお化け屋敷、工作コーナー、体験コーナーを郷土資料館等と連携して実施 入場者数：延2,860人 【文化財課、郷土資料館と共催】

(b) 文化情報の収集・提供

事業名	時期	内容
※情報交流ラウンジの運営等	4月～3月	文化・スポーツ・コミュニティ情報の収集及び情報交流ラウンジやインターネットによる市民への情報提供 利用者数：約124,000人

b 中区民文化センター

事業名	時期	内容
古典芸能	神楽発表会	県内の神楽団による神楽の発表会 出演：大塚神楽団ほか3団体 入場者数：436人 【ひろしま神楽鑑賞委員会との共催】
	狂言鑑賞会	大蔵流茂山千五郎家を招いて開催する鑑賞会（2回公演） 演目：「福の神」ほか 入場者数：延803人
	文楽鑑賞会	文楽協会を招いて開催する鑑賞会（2回公演） 演目：「仮名手本忠臣蔵」ほか 入場者数：延808人
芸術劇場	芸術劇場Ⅱ (アステールプラザ芸術劇場)	広島では鑑賞機会の少ない芸術性に優れた演劇等の公演（中ホール） 7月31日の森山開次「翼」をはじめとして、11月21日までに3団体が3公演開催 入場者数：1,130人 【マスコミ等との共催】
利用促進	※バックステージツアー	「狂言鑑賞会」「文楽鑑賞会」の実施時に舞台裏の見学と解説 参加者数：狂言43人、文楽18人
	※中区民作品展	中区内在住者等による美術作品の展示会 出品：144点 入場者数：延646人 【区役所、区内公民館との共催】

c 国際青年会館

事業名	時期	内容	
※国際相互理解と友好親善	国際青年ボランティア情報・意見交換会	国際青年ボランティアが相互の交流を深めることを目的に、活動の充実に向けた情報交換を行う情報・意見交換会 参加者数：20人	
	国際理解講座	青年の国際的視野を広げることを目的に、NPO等の関係者等から国際交流や協力活動の実態を学ぶ講座 講師：久保田美和 参加者数：7人	
	日本文化紹介のための交流会	日本の年中行事や伝統文化等を紹介することを目的とした来広・住広の外国人対象の交流会（全4回） 参加者数：延207人	
	交流サロン	海外からの宿泊者に日本文化や広島の紹介を行うことを目的としたコーナーを研修室等に設置（全2回） 参加者数：延34人	
※育成	ボランティア養成講座	英会話ガイド講座	英会話によるガイドに必要な日本や広島の文化に関する知識と、その英語表現方法を学ぶ講座（全6回） 講師：豊田泰子ほか 参加者数：延93人
		古典芸能ガイド講座	日本の古典芸能の概要を英語で説明するための表現方法を学び、古典芸能公演でガイドの実施を行う講座（全11回） 講師：長尾光恵ほか 参加者数：延164人
		英会話講座	英語での日本文化紹介能力や英会話技術のスキルを高めることを目的とした講座（全6回） 講師：クリス・チャードンほか 参加者数：延75人
		日本文化紹介講座	知識の習得や実地体験により、日本の伝統文化や生活文化に関する英語表現方法を学ぶ講座（全4回） 講師：大河原満子ほか 参加者数：延21人
	外国語のおはなし会スキルアップ講座	「外国語のおはなし会」グループの技量向上を目的とした実技講習等を行う講座 講師：ジェフ・ライカート 参加者数：8人	

(ウ) 区民文化センター
 a 文化行事の開催
 (a) 東区民文化センター

事業名		時期	内容
舞台芸術促進・人材育成	音楽フランチャイズ事業	6月～12月	芸術文化団体等と共同で制作する音楽を中心とした優れた舞台作品の公演 6月23日の音楽演奏会「アッカの国巡りシリーズ第8回チェコ」をはじめとして12月12日までに6回9公演 入場者数：1,281人 【芸術文化団体等との共催】
	クリエイター発信事業	8月～2月	若い世代を中心とした演劇、舞踊などで当センターを拠点とする団体との共同制作公演 8月12日の演劇公演「雨月物語」をはじめとして2月20日までに3回8公演 入場者数：976人 【芸術文化団体等との共催】
	アートクリエイトセミナー	7月～3月	上記2事業の共催・連携を条件とした次世代への普及・継承を旨としたセミナーやワークショップ等 ・セミナー、ワークショップ 7月24日の「からだをきれいにみせるワークショップ」をはじめとして3月5日までに9回21日 参加者数：469人 ・アウトリーチ（アンサンブル・アッカの学校公演） 6月25日の国泰寺高校をはじめとして2校 入場者数：280人 【芸術文化団体等との共催】
普及啓発	サロンコンサート 歌曲のしらべ	7月～2月	「歌曲」に焦点を当て、毎回テーマを設定して行う、楽しく親しみやすいレクチャーコンサート 7月2日の歌曲のしらべ34「詩と旋律、香しい人の声に。」をはじめとして2月25日までに3公演 入場者数：291人
	邦楽ノート	7月～2月	「邦楽」に焦点を当て、邦楽文化の普及、啓発を図るレクチャーコンサート 7月17日の「邦楽の近代化遺産 第1回 歌は世につれ…」をはじめとして2月13日までに3公演 入場者数：208人
	☆ジャズエイジ	7月～2月	「ジャズ」を題材としたセミナー「A TOUCH OF JAZZ ジャズに触れてみよう！」 7月25日の「Think of JAZZ～エピソードからつづるジャズ」をはじめとして2月20日までに3講座 参加者数：124人
	☆ギターの世界	9月～10月	スタジオ1の音響特性を活かしたギターを中心としたセミナー・コンサート 9月3日の「福田進一ギターリサイタル」をはじめとして10月23日まで3公演 入場者数：675人 【広島ギター協会との共催】
参加・交流	※こども体験教室	7月 8月	オープンプラザ(中庭)、スタジオ2を活用した工作等の体験事業 埴輪作り・火起こし体験等、4日間 参加者数：201人
	※ひがし区民文化祭	2月	東区民の文化活動の発表会、舞台発表（音楽、舞踊等）と作品展示（絵画、書、写真等）ほか 1月29日～2月6日 作品展 2月5日 舞台発表、おはなし会、バザー、地域情報コーナー、本の交換市 2月6日 舞台発表、おはなし会、バザー、地域情報コーナー、野菜産直市、笑コ高座 出演団体：60団体、出品数：162点、入場者数：3,820人 【区役所、区内公民館、区図書館との共催】
	※オープンプラザシアター	4月～11月	オープンプラザ(中庭)を活用して行う音楽・芸能を中心としたイベント 4月4日の「四月四日は獅子の日らいぶ 其の式」をはじめとして11月14日までに19回 入場者数：1,696人 【区図書館との共催】
	※アートサポートプロジェクト	4月～3月	実際の運営現場を体験しながら、文化活動のサポートとは何かを学ぶ講座 ・ミーティング（4月8日～3月10日 全20回） 参加者数：87人 ・ワークショップ8回 参加者数：43人 ・企画公演1回 入場者数：132人

(b) 南区民文化センター

	事業名	時期	内容
創造	☆話芸鑑賞会 話芸に親しむ 「話・和・輪・ワー」	5月～3月	広島における演芸の普及と発展を目的とした演芸の公演 5月15日の「Part64」をはじめとして3月19日までに6回8公演 入場者数:延1,069人
	☆こども劇場	7月23日	子ども(幼児から小学生低学年)を対象とした舞台芸術プログラム 演目:「とんとん♪ともだちみ〜つけた!」(1日2公演)スタジオ 出演:劇団テアトル広島 入場者数:290人【国等助成】
	ポピュラーミュージック バンドコンテスト	6月 ～12月	広島ポピュラー界の活性化と後継者育成を目的としたバンドのコンテスト ・夏の陣 予選(6月20日・26日) 出演:37バンド 入場者数:567人 ・夏の陣 本選(8月1日) 出演:24バンド 入場者数:497人 ・広島あにそんフェスティバル(7月31日) 出演:21バンド 入場者数:623人 ・高校対抗バンド合戦(8月6日) 出演:19バンド 入場者数:720人 ・冬の陣予選(10月23日・24日) 出演:32バンド 入場者数:558人 ・冬の陣本選(12月19日) 出演:22バンド 入場者数:531人 【広島県中学校・高等学校軽音楽連盟との共催(8月6日)】
	演劇マネジメント活性化 事業	6月～2月	地域で演劇に携わる人を対象に、演劇制作、技術力を習得し、創作活動を育む力を身につけることを目的に、参加者と南区民文化センターとが協働関係を築きながら行う、演劇などの舞台制作者育成事業 ・劇×魂シリーズ 6月11日～2月18日までに6回開催 各回2公演以上(6月11日を除く) 入場者数:延1,204人 ・若手演劇制作者育成講座7月24日から12月18日までに6回開催 参加者数:延15人 ・戯曲・演技ワークショップ6月12日から12月12日までに16回開催 参加者数:延217人 成果発表会 8月 入場者数:208人 12月 入場者数:187人 【劇×魂制作実行委員会、地元劇団等との共催】【国等助成】
育成・支援	*舞台技術ワークショップ	5月～3月	①音楽や演劇などの公演に必要な舞台音響や照明の技術・安全知識に関する初心者向けの講座 ・音響ビギナーズ(7月4日、11月21日、2月13日) 参加者数:55人 ・音響step1(初級)(5月29日、9月25日) 参加者数:29人 ・音響step2(中級)(3月6日、12日、13日) 参加者数:13人 ・照明初級(10月16日・17日、12月4日・5日) 参加者数:23人 ②舞台技術ボランティアの育成 技術水準の向上等のため、舞台技術ワークショップ参加者でセンターのボランティアスタッフとして登録した者に文化事業等への参加・活動の場を提供 参加日数:47日 参加者数:132人 【国等助成】
	舞台芸術支援事業	4月～3月	舞台芸術における良質な公演の創出と活性化を図るため、施設利用者に、技術面、制作面への助言や関連分野の情報提供などの支援を行い、併せて施設の利用促進を図る 実施:15団体 実施回数:47回
	出前講座	7月2日 11月27日	職員が地域の要請に応じて出向いて行う文化芸術や舞台知識等の講座 実施回数:2回
参加・交流	*「素敵なあなた」 くらし文化セミナー	5月～11月	日常生活における様々な知識を身に付けてもらうことを目的とした生活文化に関連するセミナー 5月12日をはじめとして、11月10日までに6回開催 参加者数:延731人
	南区さざなみフェスティバル	7月 1月～3月	南区内で活動している文化サークルによる舞台発表と美術作品展示会等 ・コーラス発表会(7月10日) 出演:14団体 入場者数:667人 ・舞台発表(2月5日・6日) 出演:77団体 入場者数:2,902人 ・展示発表(1月4日～3月27日)・バザー(2月5日・6日) 出品:147点 出店:1団体 観覧者数:延42,251人 ・こども劇場(2月5日・6日) 出演:1団体 入場者数:234人 ・体験コーナー(2月5日・6日) 参加:4団体 入場者数:220人 【区役所・区内公民館・区図書館との共催】
	*さざなみギャラリー	4月～3月	ロビーを市民の展示発表の場として開放し、併せて館の賑わいを創出(30団体、1団体約2週間) 出品:延1,986点 鑑賞者数:延140,403人

(c) 西区民文化センター

	事業名	時期	内 容
次世代育成	☆こども邦楽教室	8月1日	小学生を対象とした琴のワークショップ (午前、午後の2回開催) 講師：児玉秀鸞 参加者数：19人
	※わくわくバックステージツアー	8月24日	小中学生を対象とした普段見ることのできない舞台裏の見学会 参加者数：28人
	☆こども劇場	7月24日	幼児を対象とした舞台芸術プログラム (1日2回公演) 出演：人形劇団『ちゅうりっぷ』 入場者数：109人
	※こどもピアノ体験会	9月19日	ホールの利用促進を目的とした、小中高校生対象のピアノ発表会 出演者数：67人 入場者数：303人
	マタニティーコンサート	10月9日	市の推進する「子育て支援事業」と連携した、妊婦対象の講演会と、リラックスして気持ちの安らぐコンサート(午前、午後の2回開催) 「子どもと一緒に音楽を楽しもう」 講師：NPO法人ひろしま広島レクリエーション協会 山野節子 「お父さんも一緒に子育てを」講師：助産師 野崎悦子 出演：末永幸子 (Vc)、根石照久 (Fl)、梶矢民子 (Pf) 入場者数：133人 【市こども未来局との共催】
☆芸能体験講座	2月4日 ～6日	気軽に参加できる体験講座 講座数：12講座 参加者数：189人	
育成・支援	※オープンスタジオ	10月30日 11月27日 12月25日	公募により選定した出演者と協働で実施し、公演の企画から開催に至る過程を自主的に行えるよう総合的にサポートするプログラム 「広島尺八合奏団 尺八コンサート」(10/30) 参加者数：100人 「Group-4-コンサート」(11/27) 入場者数：151人 「デジタルミュージックフェスティバル」(12/25) 入場者数：71人
	☆ひろしま横川芸術祭	7月10日 3月5日 6日	地元で活動している団体やアーティストと共催した公演 講談アニメーション「かよこ物語」上映会(7/10)入場者数：80人 落語会(3/5) 出演：広島演芸協会 入場者数：331人 末武太一人芝居(3/6) 出演：末武太 入場者数：86人
	※文化ボランティア育成事業	4月～3月	主催事業の受付、裏方業務の補助 (10月9日、3月5日、6日) 参加者数：延11人
	☆音楽鑑賞会	12月8日	ホールのピアノを活用した良質なコンサート企画を公募・選定し、共同で開催するコンサート アレクセイ・ゴルラッチ ピアノリサイタル 出演：アレクセイ・ゴルラッチ 入場者数：273人
参加・交流	西区民音楽祭	5月22日 23日	公募による中高年世代の「おやじバンド」による演奏会 出演団体：31バンド 入場者数：1,471人
	西区民文化祭	2月5日 6日	西区図書館・区内の公民館等と連携して実施する、各種サークルによる舞台発表と、生花展示、人形劇などの総合文化祭 参加団体：53団体 入場者数：4,898人
	※西区民作品展	2月1日 ～6日	西区在住者等による美術作品の展示会 作品数：116点 入場者数：928人

(d) 安佐南区民文化センター

事業名		時期	内容
伝承	田舎芝居	10月3日	地域で活動している大衆演劇愛好団体に発表の機会を提供し団体間の交流と活動意欲を向上するための発表会 出演団体：2団体35人 入場者数：681人
	☆笑いの学舎	8月7日 10月31日	笑いを通じた生きがい・健康づくりの機会を提供するための高年齢層を対象とした話芸公演 出演団体：各1団体各6人 入場者数：延162人
参加・交流	*子ども体験会	7月24日～ 8月22日	小学生を対象とした陶芸ワークショップと展示発表 講師：1人 補助：2人 参加者数：26人 展示会入場者数：163人
	*さろんコンサート (子ども鑑賞型)	8月1日	「子ども鑑賞」を目的としたロビーで行う小規模編成の演奏会 出演者：1団体7人 入場者数：121人
	安佐南区民まつり	11月7日	「安佐南区民まつり」の実行委員として参画し、ステージ発表(芸能広場)及びロビーで小規模編成のサロンコンサート(サロン会場)の運営を担当 芸能広場 出演者：17団体534人 入場者数：2,000人 サロン会場 出演者：4団体41人 入場者数：575人 【区役所との共催】
	安佐南区音楽祭	2月12日 ～13日	安佐南区内で活動しているコーラス、器楽・吹奏楽団体の発表会 コーラスの部 出演者：20団体428人 入場者数：725人 吹奏楽の部 出演者：25団体1,145人 入場者数：3,080人 【国等助成】
	安佐南区文化の祭典	3月6日	区内で活動している子どもダンス団体の発表会 出演者：18団体561人 入場者数：2,421人
	*安佐南区民作品展	3月1日 ～3月6日	安佐南区内在住者等による美術作品等の展示会 出品数：92点 入場者数：6,647人
	*さろんコンサート (参加型)	5月～2月	音楽団体に発表の場を提供し活動を活性化するためのロビーで行う小規模編成の演奏会(全6回) 出演者：6団体20人 入場者数：延1,009人
	*エンタ登場	9月～1月	演芸団体に発表の場を提供し活動を活性化するためのロビーで行うダンス・マジック等の演芸発表会(全3回) 出演者：3団体73人 入場者数：368人
	☆安佐南文化ボランティア	4月～3月	区民文化センター主催事業時における文化ボランティアとして、活動の場を提供 登録者：11人 参加公演：12回 活動人数：延21人

(e) 安佐北区民文化センター

事業名		時期	内容
文化・歴史の再発見	あさきた寄席	8月21日	広島市内で活動している落語等の演芸愛好者による公演 出演：広島演芸協会 入場者数：53人
	あさきた魅力発見セミナー	12月18日	神楽をテーマにした講演会と神楽の体験会（同時開催） セミナー講師：諸木郷土芸能保存会 入場者数：95人 【区役所との共催】
	わくわくキッズ神楽教室		
	☆あさきた神楽発表会	3月13日	安佐北区内で活動している神楽団体による公演 出演：12団体 / 13演目 入場者数：747人 【あさきた神楽実行委員会・区役所との共催】
あさきた文化の創造	*音楽発表会	ミュージックサロン	5月～3月（毎月1回） ロビーで行う地元音楽家による小編成の演奏会 5月～3月に11回開催 入場者数：延1,049人
		出前コンサート	3月5日 近隣地域へ出向いての小編成の演奏会 会場：高陽公民館 出演：アンサンブルトリオ CandyBox 入場者数：126人【高陽公民館との共催】
	リトミック	7月～1月（年6回）	子どもを対象としたリズム感等の習得講座 講師：岩見純子 入場者数：31人 【ミュージックシアター実行委員会との共催】
	ソング&ダンス ワークショップ	7月（各3回）	ミュージカルに必要な歌・ダンスの基礎を学ぶワークショップ 講師：松本タ子 秋元明美 入場者数：各28人 【ミュージックシアター実行委員会との共催】
	あさきた人形劇場	8月22日	区内で活動しているグループによる、人形劇の公演 8月 人形劇サークルえぷろん 入場者数：138人
		10月24日	10月 子ども人形劇団もみじ、人形劇団むくの会 入場者数：88人
		1月16日	1月 人形劇団アヒル座、人形劇団あおむし 入場者数：66人 【あさきた人形劇場実行委員会との共催】
	*ボランティア養成講座	11月21日・23日	イベント運営や舞台裏方や受付など文化ボランティアの育成と体験 参加者数：18人（学生6人含む）
	ミュージックシアター ASAKITA	11月21日・23日	出演者を一般公募した市民参加によるオペレッタの公演 第16回公演 オペレッタ「天国と地獄」 台本・演出・指揮：三上慈人 参加者：43人 入場者数：延954人 【ミュージックシアター実行委員会・区役所との共催】【国等助成】
	*安佐北区民作品展	2月9日～13日	安佐北区内在住者等による美術・工芸等の作品展示会 出品数：56点 入場者数：延815人 【区役所・区内公民館・区図書館等との共催】
やまなみ文化祭	2月12日～13日	安佐北区内で活動している文化団体による舞台発表等 ・舞台発表 出演：58団体 入場者数：延2,223人 ・「ちびっ子工作ルーム」ほか 入場者数：延579人 【区役所・区内公民館・区図書館等との共催】	
次世代育成	*子どもチャレンジ	7月28日～29日	気軽に文化に触れ、作品を制作したり作法を学ぶなどの学習体験 講師：重松 梢 七宝焼きによるキーホルダー等の制作 参加者数：33人
	子どものためのオペラ鑑賞教室	9月23日	地元の歌手によるオペラガラコンサート 出演：乗松恵美、枝川一也、秦 正子 入場者数：111人 【ひろしまオペラ・音楽推進委員会との共催】
	サイエンスショー	10月31日	楽しみながら科学に関心を持てるような実験と工作 講師：江波山気象館職員 紫外線で変色するビーズストラップ 参加者数：45人
	*親子バックステージツアー	11月23日	親子を対象に、舞台の見学や音響照明設備の操作の体験会 参加者数：21人

(f) 安芸区民文化センター

事業名	時期	内容
あきクラシック	楽器ワークショップ	5月3日～5日 中・高校生、大学生を対象とした打楽器の講習会と成果発表 講師：小川雅裕ほか 受講生数：40人 入場者数：148人 【区役所・公民館等と共催】【国等助成】
	※あきクラシックコンサート	5月～3月(全12回) 広島で活躍している若手音楽家がボランティアで企画・構成・出演する演奏会 5月29日・30日の「道～Michi～」をはじめとして3月6日まで12回開催 入場者数：延2,699人 【区役所・公民館と共催】【国等助成】
	※出前コンサート	5月～2月(全9回) 学校、公民館等と連携し、若手音楽家がボランティアで出演する出張演奏会 ・公民館コンサート 5月15日の船越公民館をはじめとして11月20日までに5館で計5回開催 入場者数：延327人 ・文化・福祉施設等出前コンサート 8月7日の郷土資料館をはじめとして2月18日までに4箇所計4回開催 入場者数：延488人 【国等助成】
	音楽芸術団体提携コンサート	5月～2月(全4回) 広島交響楽団や在広音楽芸術団体との提携共催による演奏会 ・5月8日 西日本打楽器協会 入場者数：300人 ・9月18日～19日 クラリネット協会 入場者数：291人 ・1月29日 あきクラシックコンサート実行委員会 入場者数：110人 ・2月11日 広島交響楽団 指揮：田中祐子 出演：川口志乃・三島良子 入場者数：450人 【広島交響楽団等との共催】【国等助成】
	※アウトリーチ	6月～9月 指導者を招聘してのアクティビティ(芸術体験型事業)を主体としたアウトリーチ研修と研修生によるコンサート 研修参加者数：延74名 交流ガラコンサート 入場者数：197人 【国等助成】
	※小さな子ども達のためのクラシックコンサート	7月19日(全2回) ストーリー性のある音楽物語やクラシック、童謡に映像などを取り入れた幼児、小学校低学年児童を対象としたコンサート 出演：仲道祐子ほか 入場者数：559人 【区役所・公民館との共催】【国等助成】
	あき音楽祭特別コンサート	7月～9月(全5回) 国内外のコンクールに入賞し将来活躍が期待される地元出身の演奏家等によるクラシックコンサート ・7月17日 出演：仲道祐子ほか 入場者数：317人 ・8月28日 出演：萩原麻未 入場者数：419人 ・8月29日 出演：志鷹美紗ほか 入場者数：196人 ・9月11日 出演：正戸里佳ほか 入場者数：160人 ・9月12日 出演：仲道郁代 入場者数：318人 【区役所・公民館との共催】【国等助成】
	名曲コンサート	12月12日 美しい映像と名曲の演奏でおくるコンサート 出演：呉恵珠ほか 入場者数：491人 【住民団体との共催】【区役所・公民館との共催】【国等助成】
	☆あきシニアアンサンブル	4月～3月(全24回) 高齢者を対象とした器楽グループへの演奏指導 参加人数：延651人
参加・交流	コミュニティ団体支援事業	6月19日 コミュニティ団体の文化事業に関する相談、会場提供、広報協力等の支援事業 入場者数：542名【住民団体との共催】
	文化教養講座	8月～2月(全13回) 郷土資料館と連携して行う、「ものづくり」をテーマとした文化教養講座 ・「うちわ」8月18日(108人)、「勾玉」8月19日～22日(252人)をこども対象で開催 参加者：延360名【郷土資料館と共催】 ・2月3日「飾り寿司」をはじめとして2月17日までに3回を女性対象で開催 参加者：延45人
	区民文化祭	11月14日 安芸区民まつりへの実施協力 入場者数：1,260人 【区役所・住民団体との共催】
	※安芸地区文化交流作品展	11月27日～12月5日 安芸区内及び近隣自治体の在住者等による美術作品の展示会 出品数：20点(文芸) 入場者数：524人【近隣自治体との共催】
鑑賞	☆落語鑑賞会	7月4日 プロとアマチュアの落語家による落語鑑賞会(安芸区ふれあいフェスティバルの一環として実施) 出演：柳家福治ほか 入場者数：107人【区役所・住民団体との共催】
	☆人形劇鑑賞会	2月26日 27日 (全6回) 市内で活動しているアマチュア劇団による幼児・児童を対象とした人形劇と影絵の鑑賞会 ・人形劇 入場者数：162人 ・影絵芝居 入場者数：140人

(g) 佐伯区民文化センター

事業名		時期	内容
舞台芸術体験	* さえき芸術宅配便	6月～1月 (全5回)	広島市植物公園や佐伯区内公民館、旧湯来町の公共施設等と連携して行う出張コンサート 入場者数：延 701 人 【植物公園・区内公民館等との共催】
	さえきサロンコンサート	7月～2月 (全5回)	佐伯区内で活動している音楽家に、発表の機会を提供するとともに、区民の音楽に対する興味と関心を高めることを目的とした演奏会 入場者数：延 495 人
	* ふれあいコンサート	7月29日	子育て中の母親や障がいをもつ人たちに、音楽に触れる機会を提供する出張コンサート 入場者数：延 155 人 【区役所との連携】
	* ピースコンサート in さえき	8月1日	「平和」をテーマに、五日市公民館との協働・共催により行うコンサート 入場者数：47 人 【五日市公民館との共催】
	* コイン通り街角コンサート	9月23日 10月16日	地元商店街等と共催し行う、佐伯区内で活動している音楽家による演奏会 入場者数：延 135 人 【地元商店街等との共催】
次世代育成	さえきコラボ劇場	6月25日 26日 1月14日 15日	本格的な舞台を提供し、舞台芸術への興味を深めることを目的に、音楽（生演奏）と舞台表現（朗読・芝居）をコラボレーション（共演）させた舞台 入場者数：延 531 人 【国等助成】
	☆ さえきアートキャンパス	7月24日 25日 8月18日 19日	子ども対象に、学ぶ喜びや創る楽しさを体験することを目的とし、市立大学と協働して行う、絵画のワークショップ 参加人数：56 人 作品展 8月26日～29日 4日間 入場者数：延 568 人 【広島市立大との共催】
	☆ こどものためのオペラ鑑賞教室	10月3日	子どもたちを対象にしたオペラ・ミニ・コンサート 入場者数：140 人 【ひろしまオペラ・音楽推進委員会との共催】
	☆ 音楽発表会（吹奏楽）	1月23日	佐伯区内で活動している吹奏楽のグループによる発表会 入場者数：延 829 人 【佐伯区吹奏楽協会との共催】
参加・交流	* さえき文化サポートスタッフ育成・活用事業	6月～2月	主催事業の舞台（裏方・表方）など幅広い事業に対応できるボランティアスタッフの育成・活用 活動者数：延 20 人 活動団体数：1 団体
	* 佐伯区民作品展	11月9日～ 11月14日	佐伯区内在住者等による美術作品の展示会 “佐伯区民まつり”と同時開催 出品数：125 点 入場者数：1,470 人
	さえき・文化と学びのつどい	3月5日 6日	区内で活動している文化サークルによる舞台発表・作品展示及び様々なワークショップ等 ・芸能発表・神楽 ・親子で作るかんたん工作 ・体験ワークショップ ・公民館ひろば ・各種バザー 参加団体：58 団体 ワークショップ参加者数：156 人 入場者数：延 5,103 人 【区内公民館との共催】

イ 歴史・科学に関する事業の実施

(ア) 文化財課

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容	
◎ウェブ博物館の整備・公開	展示ホール機能（常設展示・解説コーナー）の整備	4月～3月	広島県の歴史や文化財についてビジュアルでわかりやすく解説するページの整備。平成22年度は豊富かつ豪華な出土品を中心に古墳時代コーナー（その2）を作成 閲覧回数：116,944回	
	収蔵庫機能(データベース)の拡充		既存のデータベース「倭国」及び「ひろしま昔探検ネット」に、調査済み埋蔵文化財や一般文化財等の情報を追加	
	リファレンス機能（クエスチョンルーム・掲示板）の設置・運用		歴史系2施設（広島城・郷土資料館）と協働して、歴史や文化に関するあらゆる質問に答える“クエスチョンルーム”を設置・運用	
	ホームページの管理・運営		主催事業の予告や実施報告、ボランティア募集等の情報を随時公開	
◎文化財を活かしたまちづくり支援事業	考古学への招待	学校・生涯学習施設等への出張事業	小中学校やPTC・子ども会活動、また公民館・児童館等へ出張しての講座の開催（43回） 参加者数：延3,095人	
		各種団体との連携事業	動物公園・植物公園・こんちゅう館・少年自然の家等の他分野施設と連携した事業の開催（19回） 参加者数：延9,797人	
	考古学の追求	10月2日 10月17日 10月30日 12月11日	大学や民間団体等と連携し、文化財を軸に歴史・文化・自然等、さまざまな切り口から郷土広島の姿を捉える講演・フィールドワーク・バスツアー等の事業を実施（4回） 参加者数：延362人	
	地域支援事業	ボランティアの育成・活動機会の提供	4月～3月	文化財を通してまちづくりに貢献できる人材として「ボランティア学芸員」の育成を行うとともに、当財団ボランティア活動のPR及び活性化を目的としたボランティアフェスティバルの開催 参加者数：延3,068人
		まちづくり共同事業	4月～3月	公民館や郷土史サークルなどの地域活動と連携して、文化財を題材とした様々な事業を実施 参加者数：延260人

b 調査・研究事業

事業名		時期	場所	内容
◎現地調査	埋蔵文化財工事立会等	4月～3月	市内全域	開発行為に伴う埋蔵文化財の工事立会の実施（1件）
◎報告書作成	広島西部山系中野地区砂防工事に係る発掘調査	6月～3月	安佐北区可部	上ヶ原遺跡（弥生時代集落跡）・上ヶ原第34号古墳（古墳時代古墳）発掘調査における整理及び報告書原稿作成
	広島西部山系八木地区砂防工事に係る発掘調査	4月～6月	安佐南区八木	別所古墳（古墳時代古墳）発掘調査における報告書印刷及び台帳作成
	可部バイパス建設事業に係る発掘調査	4月～3月	安佐北区大林	坊主山遺跡（弥生時代墳墓群）及び柳遺跡（弥生時代集落跡）発掘調査における整理及び報告書原稿作成
◎埋蔵文化財整理事業		4月～3月	—	発掘調査終了後の資料整理・保管

(イ) 広島城

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
*常設展	常設展	4月～3月	広島城築城から明治維新までの広島の歴史や、刀剣・甲冑など武家文化を中心とした歴史資料の展示 入場者数：203,388人
	試着体験コーナー	4月～3月	鎧・兜や袴・小袖などの衣装を試着し、武家文化に対する理解を体験的に深めてもらうコーナー
*企画展	描かれた広島城	4月3日 ～5月30日	江戸時代から戦前までの広島城を描いた絵図や絵画資料、写真等を展示 展示ガイド：26回 入場者数：41,398人
	広島城をかく会金賞作品展	6月3日 ～7月11日	広島城をかく会で提出された作品のうち、特別賞・金賞に選ばれた作品を展示 入場者数：15,251人
	広島城壊滅！	7月16日 ～9月5日	原爆による広島城の被害を写真と被爆者が描いた絵で紹介。展示図録を作成 展示ガイド：28回 入場者数：39,997人
	広島城収蔵品展	9月10日 ～11月7日	新着資料を中心に、肖像画・書・絵画等の展示を通して広島藩ゆかりの人物を紹介 展示ガイド：26回 入場者数：39,820人
	金箔瓦の系譜	11月13日 ～12月12日	広島城関連遺跡から出土した金箔鯨瓦を他城の類例と比較しつつ紹介。展示図録を作成 展示ガイド：12回 入場者数：16,969人
	赤羽刀展	12月18日 ～2月13日	第二次世界大戦後接收され、近年各地の博物館に譲与された赤羽刀の中から広島ゆかりの物を紹介 展示ガイド：21回 入場者数：19,805人
	江戸時代の教育・学問	2月18日 ～4月10日	藩校から私塾・寺子屋まで、江戸時代広島藩の教育機関や学問事情を紹介 展示ガイド：12回 入場者数：21,974人（3月31日まで）
*教育・普及事業	展示ガイド	4月～3月	企画展開催期間中の毎週日曜日と祝日に企画展の見どころを紹介。5月3・4・5日は子ども向けに実施（68日127回） 参加者数：1,624人
	広島城をかく会	4月18日	幼児から中学生を対象に、広島城の天守閣や二の丸を描く写生大会を開催 参加者数：900人
	広島城メモリアルデー	5月29日	昭和33年6月1日の郷土館開館を記念し、6月1日直近の土曜日に館の内外でさまざまな事業を開催。旧広島城内から出土した金箔瓦を特別展示 参加者数：1,335人
	ミニガイド「広島城と原爆」、「現地で見る被爆痕跡」	8月5・6日	広島城の原爆による被害や戦後の復興等についての説明、及び広島城跡内の被爆遺跡ガイド ミニガイド：19回実施、参加者数271人 現地で見る被爆痕跡：参加者数993人
	広島城学講座	5月・10月・1月	秋の夜長に二の丸復元建物内で広島城の歴史等について解説する連続講座「二の丸夜話」をはじめ、広島城を通して広島の歴史を考える講演会を開催（5回） 参加者数：168人
	フィールドワーク	7・8月	広島城跡内の史跡をめぐるフィールドワーク（7回） 参加者数：112人
*資料管理 調査研究	資料の収集・管理	4月～3月	寄贈・寄託の申し出があった資料の調査、受入れ、並びに収蔵資料の適切な状態での保管、活用 資料寄贈受入れ：3件6点、市有資料貸出し：6件13点
	調査・研究	4月～3月	収蔵資料や広島史に関する調査・研究（随時）

事業名		時期	内容
*連携事業・学習支援	出張講座	4月～3月	館外の施設・団体からの要望に応え、広島に関する講演や授業、フィールドワーク等へ講師を派遣（35回） 参加者数：1,813人
	団体見学説明	4月～3月	見学に訪れた学校団体等に対し、館内見学がより効果的に行われるよう、入館前に広島城の概要を説明（随時）
	博物館実習・インターンシップ	4月～3月	学芸員資格の取得を目指す学生の博物館実習や、その他の学生・生徒の職場体験の受入れ 博物館実習：見学実習3回56人、長期実習5人 インターンシップ：7人
	ボランティア育成・活動機会の提供	4月～3月	城跡内の樹木調査や城跡案内等について研修を行うとともに、活動機会を提供する（活動実績48回） 参加ボランティア数：397人
	レファレンス対応	4月～3月	広島の歴史や武家文化等に関する質問への回答、調べ物対応（随時）
*情報提供	広報紙「しろや！広島城」の発行	6・9・1・3月	広島城と城下町広島の歴史や史跡についてわかりやすく紹介（4回発行） 発行部数：各5,000部
	ホームページの運営	4月～3月	広島城の利用案内・催し物情報のほか、広島の歴史に関する読み物、広報紙「しろや！広島城」のバックナンバー(PDF版)を掲載 閲覧回数：88,473回
☆出版	展示図録の発行	年2冊	企画展準備に際して行われた調査研究をもとに展示図録を発行 「広島城壊滅!」：1,000冊 「金箔瓦の系譜」：800冊

(ウ) 郷土資料館

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
*常設展示等運営・調査研究		4月～3月	近世以降の広島県の伝統的地場産業等に関する資料の展示等 ・昭和30年代のくらしと遊びの展示と体験 ・昔の台所・冷暖房など季節ごとの道具や年中行事等の展示 入場者数：27,753人 資料調査・収集・整理・保存の実施
*企画展	広島県の遺跡を掘る	4月22日～7月11日	広島市及び周辺の地域で発掘された考古資料を小学校6年生の社会科学学習の時期に合わせて展示するとともに、土器作り教室等の関連イベントを実施 展示ガイド：5回 入場者数：4,029人
	「松本清張」展	4月22日～7月11日	戦後の文学史に偉大な業績を残した松本清張が、広島で生まれた事実はあまり知られていない。清張と広島とのつながりに注目し、国民的作家としての作品や、古代史・現代史の研究を追及した精神を紹介。また、図書館・映像文化ライブラリーと共催し、松本清張の著書や映像作品を多角的に紹介 入場者数：4,029人
	夏休みイベント「お化けの夏休み」	8月4日～8月31日	アステールプラザと共催し、夏休み期間中に家族を対象としたお化け屋敷体験と工作等の複合イベントを開催 入場者数：5,920人
	「ごんぎつね」が語る昔のくらし	9月7日～3月6日	小学校3・4年生の学習にあわせ、新美南吉作「ごんぎつね」のストーリーにそって農山村の人々のくらしと知恵を紹介。また、授業教材としての利用を促進するとともに、昔の暮らし体験教室を実施 展示ガイド：12回 入場者数：15,049人
	広島県の競馬場	11月13日～1月16日	日本における競馬の歴史を紹介し、広島県の競馬場の変遷をたどる。また、長い競馬の歴史の中で培われた伝統の技とそれを受け継ぐ人々の姿や、実際に競馬に使用される道具類を紹介 展示ガイド：9回 入場者数：2,558人
*教育・普及事業	バラエティー事業	教室・イベント・大人向け講座等	幼児から大人までを対象とした伝統的なものづくりや遊び等に関する参加体験型教室、大人向けのハイレベルな教室、夏休みの子供向け工作、ナイトミュージアム、文化の日イベント等を実施 56回 参加者数：8,435人
		ボランティア育成・活動機会の提供	年間を通してボランティアの募集・育成を行うとともに、広島城・文化財課等と合同で月1回程度の研修を実施し学習機会を提供 全11回
	出張講座	4月～3月	郷土広島県の歴史・文化・民俗・産業等に関する講演や工作教室等を館外に出張して実施 20回 参加者数：6,026人
	「郷土資料館だより」、ホームページの更新	4月～3月	郷土広島県の歴史紹介や企画展・教室・講演・刊行物の内容等を紹介 たより：年2回発行 ホームページ：週1回更新
	収蔵資料の貸出	4月～3月	学校・団体等からの依頼に基づき収蔵資料を貸出 件数：42件 貸出点数：260点
	学校対応	4月～3月	学校団体向け見学用メニュー（昔の暮らし体験・道具説明・展示解説等）を実施 件数：81件
	レファレンス業務	4月～3月	郷土広島県の歴史・文化・民俗・産業等に関するレファレンス業務を実施 件数：260件
学芸員実習等の受け入れ	4月～3月	学芸員実習・インターンシップ・職場体験等の実習生の受け入れ 受け入れ数：50人	
☆出版	展示図録の発行	年2冊	企画展や調査研究により得られた成果を刊行物として発行 「広島県の競馬場」：800冊 「広島市民球場の記憶」：1,000冊

(エ) こども文化科学館

a 教育・普及事業

事業名		時期	内容
*常設展		4月～3月	子どもたちを対象とした科学に関する体験展示 入場者数：466,761人
*開館30周年記念事業		4月～5月	「みらい・そうぞう・じつげん じゃね!～祝こども文化科学館・こども図書館開館30周年～」をテーマに特別イベントやプラネタリウム特別番組投影及び記念式典を実施 入場者数：16,830人
*企画展	プラネタリウム	季節番組	4月～3月 春、夏(30周年記念番組「夕風の街、桜の国」)、秋、冬のプラネタリウム番組の投影 入場者数：40,850人
		星空投影	4月～3月 各季節の星座投影と見どころの解説(毎月最終以外の日曜日の第5回目)(36回) 入場者数：1,984人
		幼児向け(七夕)投影	6月～7月 幼児向けに行う七夕のお話や星空の解説(期間中の平日第1・2回目)(41回) 入場者数：10,086人
		リフレタリウム	4月～3月 星空とBGMだけによるリラックスタイムの提供(毎週水曜日の昼時間)(40回) 入場者数：1,001人
		星空ミニライブ	4月～3月 星空のもとでの音楽生演奏(毎月最終日曜日)(10回) 入場者数：1,125人
	夏休みこどもスペシャル「ダイナソアワールド」	7月17日～8月31日	恐竜関連の実物資料や最先端の研究成果等の展示と参加体験型イベントを実施 入場者数：118,096人
	青少年のための科学の祭典・第16回広島大会	10月30日・31日	学校教育指導者等と協同して科学実験・科学工作等を直接体験できる機会を提供し、科学教育の振興を図るイベントを実施 【国等助成】入場者数：21,310人
	ネイチャー写真展	12月16日～1月10日	自然観察・研究への動機づけとなるような高品質で魅力的な自然写真を展示 入場者数：17,904人
	ミニ企画展示	6月～2月	「石」と「化石」を題材に身近な自然について紹介した展示 入場者数：延83,700人
	児童生徒発明くふう展	10/2～10/6 11/20～11/23	市内・県内の小・中学生を対象に行われた児童生徒発明くふう展への出品作品の展示 入場者数：8,339人
科学研究作品展	10月9～17日	市内の小・中学生の科学研究の中から優秀作品を紹介 入場者数：6,963人	
*教育・普及事業	科学教室・創作教室		小・中学生を対象に、身近な科学事象を体験、また創作意欲を引き出すための実験や工作等の教室を実施(101回) 参加者数：延1,705人
	ワークショップ楽しい工作室		幼児及び小学校低学年児童を対象に、身の回りにある材料を使った簡単な工作教室を実施(56回) 参加者数：延5,068人
	サイエンスショー		子どもたちが楽しみながら身近な科学に関心を持てるよう工夫した実験実演ショーを実施(86回) 参加者数：延6,411人
	クラブサークル活動		アマチュア無線クラブ・発明クラブ及びプラネタリウムクラブ員の育成と活動の場の提供(116回) 参加者数：延2,219人
	ホール事業	こども劇場 こども音楽会	4月～3月 さまざまな分野の子ども向け舞台芸術活動を支援・育成するための鑑賞会を実施(25回) 入場者数：延4,442人
	ユース・サイエンス・ボランティア育成・活動機会の提供		4月～3月 事業実施等の体験を通して青少年が子どもたちと触れ合い、豊かな人間性を育み成長していく人材育成事業(30回) 参加者数：延249人
	科学相談室		7月～8月 夏休みの科学自由研究の取り組みやまとめ方等についてアドバイスする相談会を実施(3回) 参加者数：延108人
	大人の科学談話室		9月～2月 大人を対象とした科学技術に親しむ講座を実施(6回) 参加者数：延172人
	市民企画型事業		4月～3月 市民の企画・参加によるホール事業と教室事業(25回) 参加者数：延739人
	コスミックコンサート		7月7日 12月23日 プラネタリウムの星空のもとで生演奏コンサートを開催 参加者数：延223人
	天体観望会		4月～3月 専門職員による屋外での天体観望会を実施(3回) 参加者数：延658人
	学校・社会教育施設等へのデリバリー事業		4月～3月 小学校や公民館等の希望に応じ職員が出向いて実験ショー等の出張事業を実施(34回) 参加者数：延4,063人

事業名	時期	内容
*共催事業	4月～3月	研究教育機関や民間企業・団体等との共催による展示や教室事業等を実施 【研究教育機関等との共催】(25回) 参加者数：延 5,293 人

(オ) 江波山気象館

a 教育・普及事業

事業名	時期	内容
*天気予報	4月～3月 (毎日更新)	独自観測ポイントでの観測等により、市域を4区分した気象予報、気象解説、気象データの提供
*常設展	4月～3月	気象に関する資料の展示、風や雲の体験ブース等 入場者数：54,349人
*企画展	夏の企画展 「地球のフシギで遊ぼう！」 7月31日～8月29日	地球と深い関係がある、重力・磁力をさまざまな体験型の展示で取り上げ、「科学」を探求する気持ちを喚起する機会を提供する企画展 入場者数：6,778人
	新春企画展 「ふしぎサイエンスワールド！」 1月29日～3月21日	身近な科学の不思議の中から、音、光、空気に焦点をあて、様々な体験型の展示により興味・関心を高める機会を提供する企画展 入場者数：10,997人
*教育・普及事業	サイエンスショー	気象に関する実演と解説（220回） 参加者数：延8,507人
	サイエンスワークショップ	気象や自然をテーマにした科学工作・実験の体験（37回） 参加者数：延2,692人
	ボランティア育成・活動機会の提供	サイエンスショーやサイエンスワークショップ等を実施するボランティアの募集、研修会の実施、活用（90回） 参加者数：延195人
	出前事業	館外からの要請に応じて科学実験等を実施（83回） 参加者数：延11,263人
	ネイチャーサイエンス	5月16日 10月3日 11月27日 12月5日 ネイチャーゲームなどを通し、江波山の自然に触れてもらう教室や、気象庁広島地方気象台の協力で気象台&気象レーダー見学バスツアーを実施（4回） 参加者数：延94人
	気象記念日イベント	5月30日 気象記念日を周知し、気象に関する興味関心を高めるため、5月30日に「気象庁マスコットキャラクター はれるん と楽しもう！お天気わくわくひろば」を実施 参加者数：761人
	移動科楽館	10月23日 24日 安芸区阿戸公民館で気象に関する実験体験や空気や光などの性質について体験型展示で紹介するとともにサイエンスショーや工作も実施 参加者数：延1,154人
*相談事業	夏休みお天気自由研究お助け隊	7月～8月 夏休みはじめにショップ商品を活用した工作教室を行うほか、夏休み中旬には日本気象予報士会広島県支部の協力もおおぎ、相談会を実施 参加者数：延108人
	お天気相談室	4月～3月 お天気情報コーナーでの天気に関する相談 参加者数：延774人
	夏休み自由研究相談	7月～8月 気象に関する自由研究のテーマや方法などを助言（16回） 参加者数：延16人
*情報の収集・提供	4月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・メールマガジン「お天気かわら版」の配信（月1回） ・ホームページによる気象情報の提供 ・気象予報 ・過去の気象観測データの提供 ・気象館収蔵資料及び図書資料データの提供

ウ 図書館等に関する事業の実施

(7) 図書館

a 図書館資料の収集・保存等

事業名	時期	内 容	
◎月曜日等開館の試行	4月～3月	中区図書館	月曜日等の開館を試行的に実施 345日開館(56日増)
*◎資料の更新と充実	4月～3月	全館	「資料収集方針」に基づき資料を収集
*広島文学資料の収集整理・調査研究	4月～3月	中央図書館	・広島にゆかりのある文学者の資料収集、整理、情報発信 ・常設展の入れ替え及び特別展、講演会の開催 ・文学資料のデジタル化及び情報発信 (Web広島文学資料室)
		こども図書館	・広島にゆかりのある児童文学作家の資料収集
*被爆体験継承のための資料収集・保存	4月～3月	全館	・被爆体験証言ビデオ等のデジタル化及び収集・保存・活用
	7月～8月	中央図書館	・原爆・平和に関する資料の展示(12回)及び講座(1回) ・企画展「被爆65周年 平和記念公園をめぐって」 (8月1日～8月28日) 入場者数: 2,193人 ・映画&講演会(8月21日) 参加者数: 130人 映画「原爆で失ったもの」(コンピュータグラフィック(CG)による旧中島町再現映画) 講演会「被爆65周年平和祈念事業 “ヒロシマからのメッセージ”」講師: 田邊雅章

b 特色ある図書館活動の推進

事業名	時期	内 容	
*特色ある図書館活動の推進	4月～5月	中央図書館	・企画展「細田民樹文学展—『真理の春』と故郷広島—」 (4月8日～5月16日) 入場者数: 2,027人 ・講演会「細田民樹一人と文学—」(4月25日) 講師: 岩崎文人、岡本雅博 参加者数: 50人
	10月～12月		・企画展「描かれた古城 浅野文庫所蔵『諸国古城之図』総覧展」 (10月28日～12月5日) 入場者数: 2,974人 ・講座「城絵図を楽しむ」(11月23日) 講師: 吉野健志、篠原達也 参加者数: 50人 ・講演会「広島城の縄張り」と『諸国古城之図』(11月27日) 講師: 三浦正幸 参加者数: 65人
	4月～6月	こども図書館	開館30周年記念事業 ・展示「30年のあゆみ展」(4月29日～6月2日) 入場者数: 867人 ・展示「30年間の小・中学校の国語と理科の教科書展」 (4月17日～5月16日) 入場者数: 1,030人
	4月～3月		多文化サービス事業の推進 ・外国語絵本の充実 128冊 ・展示「新しく入った中国語・韓国語の絵本」(1月5日～30日) 入場者数: 517人 ・外国語理解のおはなし会、ワークショップ(5回) 参加者数: 延148人
		中区図書館	図書館ギャラリーサービス(16回) 大人のための図書館セミナーの開催(7回) 参加者数: 延388人
		東区図書館	連続講座 オトナの自遊時間 (3回) 参加者数: 延94人
		南区図書館	子育て支援のための講演会(2回)、おはなし会及び工作教室等の実施(2回) 参加者数: 延216人
	10月28日 29日	西区図書館	ストーリーテリング講座及びストーリーテリングによるおはなし会の開催(2回) 参加者数: 145人

事業名	時期	内 容	
*特色ある図書館 活動の推進	8月～1月	安佐南区図書館	エコライフ支援のための実践講座等（26回） 参加者数:436人
	6月～10月	安佐北区図書館	絵手紙講座、町あるき講座等の連続講座（4回）参加者数：96人
	4月～3月	安芸区図書館	・ポルトガル語及びスペイン語圏市民の増加に伴う資料の充実及び利用環境整備 ・布の絵本づくりスキルアップ講座及び布絵本製作ボランティアグループ支援 ・点訳絵本の製作及び提供
		佐伯区図書館	シニア層利用拡大のための講座(4回) 参加者数：延136人
	5月9日 11月3日	佐伯区図書館 湯来河野閲覧室	地域在住漫画家によるマンガイラスト講座 (幼児～中学生対象)（2回） 参加者数：延33人
	6月12日		湯来河野閲覧室まつりの開催(絵本、紙芝居の読み聞かせ会、講演会等) 参加者数：134人
	4月～3月	まんが図書館	地域読書ボランティア対象の研修会(学校図書室の本の修繕、図書装備等)の実施 参加者数：延9人
	10月～11月		漫画・イラスト講座 小学生対象(2回)、中高校生対象(1回) 参加者数：55人
	11月10日		漫画史講座 参加者数：27人

c 文化行事の開催

事業名	時期	内 容	
*読書会・おはなし会・講座等	4月～3月	中央図書館	・朗読会「<<ことば>>のたからもの」(5月15日) 参加者数：61人 ・朗読読書会「詩集『くじけないで』を読む」(1月29日) 参加者数：66人 ・コンピュータを活用した情報活用講座(全12回) (2月19、20、21、22日) 参加者数：延76人 ・自動車図書館おはなし会(13回) 参加者数：延201人
		こども図書館	① 本の読み聞かせやストーリーテリング等 ・おはなし会(83回) 参加者数：延868人 ・おひざにだっこのおはなし会(12回) 参加者数：延256人 ・やってみよう！わらべうたで子育て(12回) 参加者数：延302人 ・小学生おはなしクラブ(23回) 参加者数：延140人 ・妊婦さんへのおはなし会(11回) 参加者数：延54人 ② 読書会 ・子どもの本を楽しむ大人の読書会(1回) 参加者数：延28人 ③ ブックリストの発行 ・良質な児童図書の紹介 「ほんはともだち'10」、「おひざにだっこのおほん」、「よもう！あそぼう！！」 ④ 保健センターとの連携事業 ・絵本の読み聞かせ、絵本の選び方の指導助言等(26回) 参加者数：延656人 ⑤ 公民館との連携事業 ・公民館事業等への講師派遣等(2回) 参加者数：延33人

事業名	時期	内 容	
*読書会・おはなし会・講座等	4月～3月	区図書館	<ul style="list-style-type: none"> 絵本・紙芝居の読み聞かせやストーリーテリング等によるおはなし会（妊婦、乳幼児、児童を対象）（各区 21回～94回） 参加者数：延 8,146人 話題の出来事を題材とした講座（絵本講座、図書館理解のための講座等）（各区 1回～13回） 参加者数：延 1,858人 学校、保育園、公民館等との連携事業 出張おはなし会、学校図書館運営への助言（講師派遣など）等 参加者数：延 7,420人
	7月～8月	こども図書館 まんが図書館 区図書館	<ul style="list-style-type: none"> パラパラアニメ教室（アニメーションフェスティバル応援イベント）（12回） 参加者数：延 306人
	2月5日	東区図書館	<ul style="list-style-type: none"> 「ひがし区 出会い・ふれあいフェスティバル」において「本の交換市」の実施 参加者数：延 672人
*企画展示	4月～3月	中央図書館	特定のテーマに関する図書館資料の展示 <ul style="list-style-type: none"> 「松本清張作品展」（5月22日～7月11日） 入場者数：3,441人 講演会と朗読会「『点と線』誕生～清張はなぜ推理小説を書いたか」（6月12日） 参加者数：184人 「もっと知りたいアニメーション展」（7月17日～7月28日） 入場者数：915人 「広島と演劇」（広島市民劇場共催）（9月3日～9月29日） 入場者数：2,123人 「広島若葉芸術文庫展」（10月8日～10月23日） 入場者数：1,264人 「未知に挑むー南極観測展」（南極OB会山陽支部共催） （12月18日～1月30日） 入場者数：5,300人 こども講演会「南極の生きものたち」（12月25日） 参加者数：27人 講演会「未知への挑戦ーわたしが体験したこと」（1月15日） 参加者数：177人 コンピュータの歴史展（広島市立大学共催） （3月19日～5月15日） 入場者数（3/31まで）：1,116人
		こども図書館	特定のテーマに関する絵本や児童書の展示 （ミニ展示を含め25回）
		区図書館	話題の出来事等を題材とした企画展示（310回）
		まんが図書館	漫画に親しんでもらうためのクイズや企画展示等（30回）
*図書館招待	4月～3月	こども図書館 区図書館	保育園・幼稚園児、小・中学生への、おはなし会及び図書館案内 （51回） 参加者数：延 2,310人
*職場体験学習の 受入れ	4月～3月	全館	<ul style="list-style-type: none"> 中学生～大学生の職場体験学習・インターンシップの受入れ 受入者数：延 245人 子ども司書受入れ（小学生） 受入者数：延 67人
*子ども読書まつり	4月17日 ～5月16日		4月23日の「子ども読書の日」を中心に、各図書館で、おはなし会などの行事を実施、テーマ：「とっておきの《ことば》と出会おう」 参加者数：2,438人
*ボランティアの 受入れと拡大	4月～3月	こども図書館 区図書館	<ul style="list-style-type: none"> 読み聞かせボランティアの養成 「子どもと本を結ぶボランティア養成講座」 参加者数：延 762人 初心者編：こども（5回）、安芸区（5回） 経験者編：こども（5回） 継続実習の受入：こども（51回）、中区（12回）、東区（14回）、南区（7回） 中・高校生読み聞かせボランティアの養成（研修・おはなし会） 参加者数：18人

事業名	時期	内 容	
*ボランティアの 受入れと拡大	4月～3月	こども図書館	・読み聞かせボランティアの研修・交流会(7月24日、3月11日) ・「広島市・ほんはともだちネットワーク」事業 講演会「自由な心 子どもに伝えたい」など(5回) 参加者数:延498人
	3月4日 ～7日	中央図書館	図書館ボランティア養成講座の実施(1回) 参加者数: 17人
	6月～2月	区図書館	・図書ボランティア研修会及び交流会の実施(佐伯区:2回、佐伯区湯来河野閲覧室:4回) 参加者数: 76人
*講演会	4月24日 7月18日	こども図書館	・開館30周年記念事業(成人を対象とした講演会) 「あさのあつこトークショー」講師:あさのあつこ 参加者数:180人 ・やっぱり本が好き(子どもを対象とした講演会) 「あきびんごさんと絵をかこう」講師:あきびんご 参加者数: 84人
	10月10日	中央図書館	・障害者サービス講演会「視覚障害者が“ほんまに欲しんや”って情報って?」講師:加藤俊和 参加者数: 84人
*一日図書館員	8月5日、 20日、27日	こども図書館	・小学生による図書館員の一身体験(4～6年生各4人) 参加者数: 12人
	3月20日		・中・高校生による図書館員の一身体験 参加者数: 13人
*ひろしま図書館 まつり	10月17日 ～11月8日	全館	図書館をPRし利用促進を図るための市・県立図書館、映像文化ライブラリーによる共同事業 ・読書マラソンの実施(全館:昨年度～2010年10月27日) ・「あなたのオススメの1冊をおしえてください」の募集と掲示 (全館:10月1日～11月9日) ・国民読書年記念講演会「いつもそばに本があった」(中国新聞社共催)の実施(中央:11月13日)講師:児玉清 参加者数:550人 ・「本のリサイクルフェア」(中央:11月3日) 参加者数:856人 ・「本の交換市」の実施(中央:11月7日、安芸区:11月14日、 まんが図書館あさ閲覧室:11月3日) 参加者数:1,117人 ・「おはなし おんがく 花いっぱい in 東区」(東区:10月30日) 参加者数:350人 ・「雑誌リサイクルフェア」 (南区:10月30日、安芸区:10月17日、安佐北区:10月30日) 参加者数:359人 ・「おはなしと映画会」(中区:11月3日) 参加者数: 17人 ・「こども映画会」(佐伯区:10月31日) 参加者数: 48人
*おもしろその年 まんが大賞	12月～4月	まんが図書館	・その年に話題となった出来事をテーマとした漫画作品のコンテスト(作品募集・審査・入賞作品展) 応募作品数403点
*緑陰読書の推進	4月～3月	まんが図書館	緑陰読書(戸外での1日貸出)の実施 貸出冊数301冊 参加者数:77人

d 今日の課題への学習支援

事業名	時期	内 容	
*◎科学・産業・ビジネス支援事業	4月～3月	中央図書館	① 有料データベース(6本)の提供 ② 関連機関との連携によるビジネス関係のセミナーや相談会の実施(中小企業支援センター、中小企業診断協会) ・ビジネス相談会の実施(10回) 参加者数:延33人 ・企画展「手塚治虫を装丁する展」(日本図書設計家協会等共催)の実施(2月10日～3月6日) 入場者数:2,297人 ・創業支援セミナーの開催(6月27日) 参加者数: 19人 ・創業アカデミー(全5回)の開催 (9月5,12,18,25日、10月3日) 参加者数: 93人 ・ガンバル中小企業応援セミナー(全5回)の開催 (10月6,16,20,27,30日) 参加者数: 21人 ・ビジネスセミナーの開催(1月30日) 参加者数: 16人

事業名	時期	内 容	
* 闘病記コーナーの充実	4月～3月	中央図書館	闘病記の収集、整理、情報発信
* 広島ゆかりの人物紹介コーナーの充実		中央図書館	広島にゆかりのある人物の情報や関係資料の収集、整理、情報発信
* 地域情報サービスの充実		区図書館	健康・医療、福祉、子育てを中心とする区・くらしの情報コーナーの情報更新と充実
	11月～12月	中央図書館	・企画展「がんばれサンフレッチェ!!」の実施 (11月7日～12月5日) 入場者数: 1,965人
* 子育て支援	4月～3月	こども図書館 区図書館	「おひぎにだっこのえほんコーナー」の図書・資料等の充実
* 学校教育支援			・出前おはなし会等の充実 (24校 100回) 参加者数: 延 4,391人 ・団体貸出、セット貸出による調べ学習への資料提供及び学校図書館ボランティア活動への協力・支援 25校 731冊 ・学校図書館支援のための講座の開催(4回) 参加者数: 延 166人 ・学校図書館運営への助言(講師派遣等)(10回) 参加者数: 延 213人
* 医療・高齢者福祉・介護支援		中央図書館 こども図書館 区図書館	・大活字本の充実 所蔵冊数: 8,135冊 ・関連機関との連携による医療・福祉情報等の提供 ・移動図書館車(ともはと号)による高齢者福祉施設への巡回及び院内学級への配本 ・高齢者施設(2施設)でのおはなし会(24回) 参加者数: 延 355人
* 環境問題への取組支援			環境問題に関する資料の収集、コーナーの充実及び情報発信
* 多文化共生への取組支援			・中国語、韓国・朝鮮語コーナーの充実(中央) 約 800冊 ・ポルトガル語、スペイン語コーナーの充実(安芸区) 約 160冊
* 障害者への図書館サービスの充実		中央図書館	・対面朗読の実施 利用者数: 延 316人 ・カセットブックの貸出 貸出本数: 5,735本 ・郵送貸出の利用促進 貸出冊数: 1,160冊 ・プレクストーク操作講習会(10月29日) 参加者数: 7人

e コンピュータ活用の推進等 ([]は再掲)

事業名	時期	内 容	
* 電子図書館の推進	4月～3月	中央図書館	・システムの管理運営及び改善 ・メールマガジンの配信サービスの開始(10月～) [・文学資料のデジタル化及び情報発信(Web 広島文学資料室)] [・コンピュータを活用した情報活用講座(全12回) (2月19、20、21、22日) 参加者数: 延 76人] [・プレクストーク操作講習会(10月29日) 参加者数: 7人]
		中央図書館 こども図書館 まんが図書館	・ホームページの充実
* 自動車図書館活動		中央図書館	・図書館物流ネットワークの運営 ・公民館図書室及び地域文庫への配本 ・移動図書館車(ともはと号)の運営 [・自動車図書館おはなし会(13回) 参加者数: 延 201人]
* 有料宅配サービス			市民への有料による図書の宅配サービスの実施
* 大学図書館との連携		中央図書館 区図書館	① 広島市立大学、広島大学との図書資料の相互貸出サービスの充実 ② 企画展、講座等の共催事業の実施 ・広島大学連携講演会「知の冒険 タイムマシン『図書館号』」 (12月4日) 参加者数: 90人 [・企画展「コンピュータの歴史展」(広島市立大学共催) (3月19日～5月15日) (入場者数(3/31まで):1116人)] ③ 出前企画展示「鈴木三重吉と『赤い鳥』の世界」(於: 広島大学図書館)(12月8日～1月13日) 入場者数: 731人

(イ) 映像文化ライブラリー

a 文化行事の開催

事業名	時期	内容
* 映画鑑賞会	名作映画鑑賞会	4月～3月 当ライブラリー所蔵の日本映画の中から毎月テーマを決め、月12日程度上映する鑑賞会(375回) 入場者数:延37,994人
	文化映画鑑賞会	4月～3月 当ライブラリー所蔵の文化映画等の中から毎月テーマを決め、月8日程度上映する鑑賞会(114回) 入場者数:延3,514人
	外国映画鑑賞会	4月～3月 国際理解を深めるため広島で上映される機会の少ない外国映画を上映する鑑賞会(114回) 入場者数:延6,620人 【国等助成】
	こどもミニシアター	4月～3月 幼児や小学校低学年の児童を対象にアニメーションを月2～3日程度上映する鑑賞会(52回) 入場者数:延706人
	国際アニメーション・デー2010 in 広島	10月28日 11月3日 10月28日の国際アニメーション・デーにちなんで、広島国際アニメーションフェスティバルの入賞作品を上映する鑑賞会(5回) 入場者数:延123人
	活弁シアター	7月25日 映画への理解を深めるため、幅広い層を対象にした活弁付きの上映会(1回) 入場者数:121人
	野外上映会	7月31日 8月5日 家族連れなどで気軽に鑑賞できる野外での上映会(2回) 参加者数:延931人
	サウンド・アンド・サイレント	1月30日 2月27日 サイレント映画を楽器の伴奏付きで上映する鑑賞会(2回) 入場者数:延230人
	バリアフリー上映会	2月19日 日本語字幕・副音声付きの上映で、視覚障がい者や聴覚障がい者も楽しめる鑑賞会(3回) 入場者数:延435人
	ひろしま図書館まつり	10月～11月 図書館をPRし利用促進を図るための共同事業の一環としてこども映画会を開催【中央図書館等との共催】(4回) 入場者数:延83人
* 映像創作活動の支援	日本を縦断する映像発表会	9月5日 3月13日 東京、名古屋、大阪、広島、福岡で開催されるアマチュア映像作品の上映会【日本アマチュア映像作家連盟との共催】(2回) 入場者数:延282人
	ひろしま映像ショーケース	11月20日 21日 3月13日 広島のアマチュアや学生の作品を紹介する上映会(3回) 入場者数:延271人
* 講演会・講座・ワークショップ等	ディレクターズ・トーク	2月5日 映画への関心を高めることを目的に映画監督等を招いて行う講演会(1回) 入場者数:170人
	メディア・レクチャー	1月29日 2月11日 映像に関する幅広いテーマを扱い、映像文化への理解を深める講座(2回) 参加者数:延168人
	ビデオ入門講座	3月 ビデオ撮影の基礎を学ぶワークショップ(2回) 参加者数:延18人
	映像活用講座	3月10日 17日 文化映画や教育映画を活用した上映会等の企画を考えるワークショップ(2回) 参加者数:延6人
	活弁ワークショップ	7月 活弁の台本作り、練習、発表を体験するワークショップ(3回) 参加者数:延41人
	キッズ・アニメーション教室	7月17日 18日 簡単なアニメーションの創作を通じて子どもたちがアニメーションへの理解を深めるワークショップ(2回) 参加者数:延74人
	おんがく探検隊	10月31日 子どもたちが音楽についての理解を深めるための、遊びの要素を取り入れたワークショップ(1回) 参加者数:6人
	レコードコンサート	6月～2月 クラシック、ポピュラー等のさまざまな音楽をテーマとするレクチャーコンサート(6回) 入場者数:延235人
	企画展示	7月～12月 映画ポスター等の資料のテーマに沿った展示(6回) 入場者数:延4,808人

b 文化出版物の発行

事業名	時期	内容
*名作映画解説書の発行	3月	平成22年度に購入した名作映画(日本映画)の解説書及び当ライブラリーが所蔵している全作品リストの発行 発行部数:200部
*貸出用の映画フィルム・機器リストの発行	3月	各種団体への貸出用として準備している映画フィルム及び機器の平成22年度版追録リストの発行 発行部数:1,500部

c 文化情報の収集・提供

事業名	時期	内容
*行事案内パンフレット等の発行	4月～3月	行事案内を掲載したパンフレット等の発行 発行部数:毎月9,000～10,000部/延111,500部
◎音楽資料整理業務(緊急雇用対策)	5月～3月	当ライブラリーが所蔵するレコード等の音楽資料のデータベース化

d 映画フィルムの収集

事業名	時期	内容
*映画フィルムの収集等	4月～3月	フィルム購入及び折衝等 購入作品数:20作品

エ 現代美術に関する事業の実施

(7) 現代美術館

a 展覧会等の開催

事業名		時期	内容
* 特 別 企 画 展	ウィリアム・ケントリッジ展	22年 3月14日 ～5月9日	南アフリカのアパルトヘイトの歴史を作品の中で取り上げ、ポリティカル＝政治的事象をポエティカル＝詩的に語ってきたケントリッジの作品を日本で初めて本格的に紹介する展覧会 (21年度からの継続事業) 入場者数(4月以降): 3,088人
	都築響一展	5月22日 ～7月19日	「ポパイ」や「ブルータス」の編集者として活躍後、「Tokyo Style」「珍日本紀行」などユニークな切り口で現代日本の日常を捉える写真集を次々発表してきた都築響一の独自の視点を紹介する初の本格的個展 入場者数: 7,199人
	もっと動きを - 振付師としてのアーティスト	7月31日 ～10月11日	身体の動きを取り入れた作品に注目し、パフォーマンスの要素を含む「動きのあるアート」、「体感できるアート」を中心に、さまざまな手法で表現する作家たちを紹介する展覧会 入場者数: 5,722人
	森村泰昌展	10月23日 ～1月10日	80年代から一貫して西洋名画の中の登場人物や女優に扮するセルフポートレートを展開し、日本の現代美術が高い国際評価を受けることになった第一世代作家の代表者である森村泰昌が20世紀を代表する人物を作品内で演じ、美術を通じて現代史を再考する新シリーズを発表する展覧会 入場者数: 7,842人
	サイモン・スターリング展	1月22日 ～4月10日	人、もの、情報が世界規模で移動する過程で、どんな変化が生じていくかを彫刻や写真作品に反映していくサイモン・スターリングの日本初個展。代表作に加え現美のシンボルであるヘンリー・ムーアについて、広島と世界のコレクションをつなぎ再考を加える新作を紹介 (23年度への継続事業) 入場者数(3月末現在): 3,900人 【国等助成】
*館事業のPR	4月～3月	年間スケジュール等の作成ほか、新聞広告、駅やバスセンターへのポスター貼り、看板や懸垂幕の設置等を行い、効果的な展覧会の広報を実施	
*コレクション展	4月～3月	テーマを設定し、アーティストが所蔵作品から選んだコレクションを紹介する新たな切り口の展覧会 ・「コレクション展 2009-3 境界」(2009/12/23～2010/4/11、21年度からの継続事業) ・「コレクション展 2010-1 収蔵庫開帳! 広島ゆかりの作家たち 選・都築響一」(4/24～7/11) ・「コレクション展 2010-2 メモリー/メモリアル 65年目の夏に」(7/19～11/7) ・「コレクション展 2010-3 ^{ポートレート} 肖像: 黙して語る」(11/20～2/24) ・「コレクション展 2011-1 ことばの窓、イメージの扉」(3/17～6/19、23年度への継続事業) 入場者数(3月末現在): 延21,419人	
* 普 及 事 業	長期型ワークショップ	7月3日 ～9月5日	夏のワークショップ・プロジェクト2010「ふしぎの森の美術館」子どもも大人も気軽にアートを楽しめる、4組のアーティストによる「森」をテーマとしたワークショップや常時参加・体験できる作品の展示 入場者数: 19,909人 【国等助成】
	岡本太郎原画特別展示	7月31日 ～9月5日	岡本太郎が原水爆の脅威とそれに立ち向かう人々のたくましさを表した壁画作品『明日の神話』の1号原画を特別展示
	若手作家展	11月3日 ～2月24日	「きのこアート研究所」 若手作家に焦点を当てた小企画展 入場者数: 8,781人
	映像ショーケース	4月～3月	活躍が注目される世界のアーティストのまだ日本に紹介される機会がない映像表現を紹介するプログラム 入場者数: 15,280人

事業名		時期	内容
※普及事業	誘うプログラム	4月～3月	特別展等に関連した現代美術になじみのない人を誘う入門プログラムの開催 参加者数：延 267 人
	学ぶプログラム	4月～3月	特別展等に関連した本物に接して学べるレクチャーなど生涯学習プログラムの開催 参加者数：延 131 人
	体験プログラム	4月～3月	特別展等に関連した自分の手で作り体験できるワークショップなどのプログラムの開催 参加者数：延 185 人
	育てるプログラム	4月～3月	未来のアーティストを育てるプログラムの開催 参加者数：延 65 人
	ミュージアム・カレッジ (現代美術鑑賞講座)	4月～3月 (毎月1回)	現代美術をより深く理解し、楽しむためのテーマを毎回取り上げ解説する講座 参加者数：延 545 人
	ゲンビどこでも企画公募	9月18日 ～10月11日	美術館のさまざまな無料スペースで展示・実施したい企画を募集し、施設を市民や作家に開放、若手に展示の機会を与えるとともに、館の新たな活用のアイデアをともに考える 入場者数：3,788 人
※比治山公園写生大会入選作品展示	11月23日 ～12月5日	比治山公園写生大会の入選作品の展示	
※広島市立大学芸術学部卒業・修了作品展	3月3日 ～8日	広島市立大学芸術学部及び大学院の卒業、修了制作展 入場者数：1,336 人	
※3館共同事業	4月～3月	広島県立美術館、ひろしま美術館との共同事業(共通パンフレットの作成等)	
◎第8回ヒロシマ賞準備	4月～3月	第8回ヒロシマ賞授賞伝達、展覧会打合せ、作品借用交渉	
☆展覧会図録の発行	4月、9月、 2月	特別企画展等のための調査研究により得られた成果を刊行物として発行 「収蔵庫開帳！広島ゆかりの作家たち 選・都築響一」：1,200 冊 「もっと動きを - 振付師としてのアーティスト」：600 冊 「サイモン・スターリング展」：600 冊	

b 文化情報の収集・提供等

事業名		時期	内容
※アートナビゲーターの実施	4月～3月	企画展及び常設展の会場内において、来館者の申込みにより作品解説を無料で実施 利用者数：1,821 人	
※パンフレットの発行	3月	美術館展覧会スケジュールなどパンフレットの発行	
※作品、展覧会の解説、情報の提供	4月～3月	展覧会の理解を深めてもらうための解説の配布や掲示、ホームページやメールマガジンの配信など	
※学校・地域との連携	4月～3月	学校や地域活動において美術館の積極的な利用を働きかけ、受け入れの充実を図るとともに、市内の文化機関や本財団施設と協力したプログラムを実施	
※人材の育成	4月～3月	鑑賞だけでなく、関われる美術館として当館の事業へさまざまな形の参加の機会を提供し、ボランティア、インターンとして市民を受け入れ、館の活性化を促し、また体験から学ぶ美術を通じた人材育成を目指す事業を実施	

オ 文化施設の管理運営

(注) 施設名に*を付したものは指定管理者施設を、

(ア) *文化創造センター

◎を付したものは受託施設を示す。

a ホール

開館日数 (日)	利用日数 (日)	利 用 件 数 (件)							入場者数 (人)
		音楽	演劇	演芸・舞 踊等	講演・ 集会	映画	その他	計	
359	233	124	31	32	43	1	6	237	189,006

b リハーサル室等

利 用 件 数 (件)							利用者数 (人)
音楽	演劇	演芸・舞踊等	講演・集会	映画	その他	計	
1,627	204	2,504	193	1	643	5,172	217,295

(イ) *区民文化センター

a ホール

区 分	開館日数 (日)	利用日数 (日)	利 用 件 数 (件)						入場者数 (人)
			音楽	演劇・演 芸・舞踊等	講演・ 集会	映画	その他	計	
中 区	359	243	45	45	125	1	42	258	83,131
東 区	308	191	59	16	50	1	96	222	60,599
南 区	308	185	69	13	50	1	73	206	52,331
西 区	308	196	77	14	53	2	79	225	53,046
安佐南区	308	163	41	40	31	5	67	184	70,166
安佐北区	308	115	28	13	29	0	51	121	28,104
安芸区	309	172	99	9	18	0	58	184	40,341
佐伯区	308	113	19	17	22	0	61	119	38,534
計	2,516	1,378	437	167	378	10	527	1,519	426,252

※安芸区は利用のため休館日を1日開館した。

b スタジオ等

区 分	スタジオ (小ホール) (件)	会議室 (件)	美術工芸室 工作実習室 (件)	音楽室 (件)	練習室 (件)	大広間 和 室 (件)	ロビー ギャラリー (件)	計 (件)	利用者数 (人)
中 区	—	2,015	626	—	—	672	—	3,313	81,742
東 区	855	1,591	1,121	485	820	837	313	6,022	159,288
南 区	227	1,295	983	381	960	579	154	4,579	103,762
西 区	293	2,577	1,140	581	910	891	179	6,571	146,031
安佐南区	—	1,802	1,140	593	947	987	177	5,646	149,135
安佐北区	—	927	359	122	526	466	82	2,482	46,772
安 芸 区	206	987	950	345	829	793	148	4,258	137,821
佐 伯 区	135	1,661	843	466	770	624	158	4,657	117,582
計	1,716	12,855	7,162	2,973	5,762	5,849	1,211	37,528	942,133

(ウ) *国際青年会館

a 宿 泊

開館日数 (日)	目 的 内 (人)		減 免 (人)		一 般 (人)		合 計 (人)		
	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人	日本人	外国人	計
359	1,892	2,828	778	3,856	2,761	679	5,431	7,363	12,794

(注) 目的内とは、青年が研修・交流のために利用した場合である。

b 研修室

利 用 件 数 (件)							利用者数 (人)
研修会	交流会	講演講習	会 議	大会集会	その他	計	
173	14	46	56	3	44	336	9,527

(エ) ◎文化創造センター等共用駐車場

有 料 利 用 台 数 (台)
51,808

(オ) *広島城

開館日数 (日)	有料入館者数(人)		無料入館者数 (人)	入館者数計 (人)	館外事業 参加者数 (人)	総利用者数 (人)
	個人	団体				
358	161,457	2,723	39,208	203,388	12,188	215,576

(カ) ◎史跡広島城二の丸

開館日数 (日)	無料入館者数 (人)
360	65,341

(キ) *郷土資料館

開館日数 (日)	有料入館者数(人)		無料入館者数 (人)	入館者数計 (人)	館外事業 参加者数 (人)	総利用者数 (人)
	個人	団体				
294	8,911	186	18,656	27,753	6,026	33,779

(ク) *こども文化科学館

開館日数 (日)	プラネタリウム観覧者数(人)				常設展示等 観覧者数 (人)	入館者数計 (人)	館外事業 参加者数 (人)	総利用者数 (人)
	有 料		無 料	計				
	個人	団体						
286	27,480	6,364	35,299	69,143	397,618	466,761	4,063	470,824

(ケ) *江波山気象館

開館日数 (日)	有料入館者数(人)		無料入館者数 (人)	入館者数計 (人)	館外事業 参加者数 (人)	総利用者数 (人)
	個人	団体				
295	20,622	10,194	23,533	54,349	12,417	66,766

(コ) *図書館

区 分	図書館				自動車図書館		貸出数計 (冊)	
	開館日数 (日)	年度末現在登録者 数 (人)	利用者数 (人)	貸出数 (冊)	出 動 日 数 (日)	貸出数 (冊)		
中央図書館	289	35,578	548,546	(6,854) 403,041	235	(44,705) 181,536	(51,559) 584,577	
こども図書館	289	12,725	169,708	(21,372) 112,799	—	—	(21,372) 112,799	
区 図 書 館	中 区	345	14,600	272,067	(8,557) 304,173	—	—	(8,557) 304,173
	東 区	290	21,407	281,217	(7,838) 378,387	—	—	(7,838) 378,387
	南 区	289	21,452	298,986	(11,016) 410,053	—	—	(11,016) 410,053
	西 区	290	21,688	345,363	(12,904) 427,864	—	—	(12,904) 427,864
	安佐南区	289	38,948	467,592	(14,349) 778,366	44	(21,781) 85,368	(36,130) 863,734
	安佐北区	289	17,555	247,760	(7,502) 325,798	60	(20,867) 64,570	(28,369) 390,368
	安芸区	290	20,130	355,759	(15,654) 442,491	21	(9,154) 25,635	(24,808) 468,126
	佐伯区	290	40,254	443,492	(14,738) 712,604	46	(26,017) 52,133	(40,755) 764,737
	湯来河野 閲覧室	289	1,955	10,768	(2,591) 18,443	—	—	(2,591) 18,443
	小 計	2,661	197,989	2,732,004	(95,149) 3,798,179	171	(77,819) 227,706	(172,968) 4,025,885
	ま ん が 図 書 館	ま ん が	289	16,932	256,032	(3,263) 453,709	—	—
あ さ 閲覧室		289	8,404	151,227	(3,659) 367,514	—	—	(3,659) 367,514
小 計		578	25,336	407,259	(6,922) 821,223	—	—	(6,922) 821,223
合 計	3,817	271,628	3,848,517	(130,297) 5,135,242	406	(122,524) 409,242	(252,821) 5,544,484	

(注 1) 貸出数の上段()書きは、団体に対する貸出数で内数である。

(注 2) 中区図書館において、月曜日等の開館試行を実施(56日増)。

(㊦) *映像文化ライブラリー

a 映画鑑賞会

35ミリ映画		その他の映画		合 計	
上映回数 (回)	入場者数 (人)	上映回数 (回)	入場者数 (人)	上映回数 (回)	入場者数 (人)
381	38,780	297	12,649	678	51,429

b 設備の利用

ビデオ視聴室 (番組)	オーディオコーナー		試写視聴室
	人 数(人)	枚 数(枚)	件 数(件)
1,507	227	653	14

c 視聴覚機器の貸出

映画フィルム等			ビデオソフト (本)	DVD (枚)	スライド映写機等 (本)
フィルム(本)	映写機(台)	その他(品)			
302	68	226	199	66	78

d レコードコンサート等

レコードコンサート		講演会その他	
回 数 (回)	人 数 (人)	回 数 (回)	人 数 (人)
6	235	24	5,864

(㊧) *現代美術館

a 展覧会等

常設展		特別展		普及事業		入館者数計 (人)
開催日数 (日)	入館者数 (人)	開催日数 (日)	入館者数 (人)	開催日数 (日)	入館者数 (人)	
265	21,419	271	27,751	626	57,269	106,439

b その他

区 分	利用者数(人)
アートナビゲーター	1,821
無料ゾーン	21,293
インターネット展覧会	154,237
利用者数計	177,351

カ 収益事業の実施

次の収益事業を実施した。

営 業 場 所	内 容
アステールプラザ 〔文化創造センター〕 中区民文化センター 国際青年会館	自動販売機による清涼飲料水、冷菓等の販売 公衆電話機の設置 コインロッカーの設置 コインランドリーの設置 複写機、ファクシミリの設置 小包郵便物(ゆうパック)の取扱い 切手、印紙の販売 物品の販売 インターネット利用サービスの実施 文化催事の実施に必要な物品の斡旋・貸出等
東区民文化センター 南区民文化センター 西区民文化センター 安佐南区民文化センター 安佐北区民文化センター 安芸区民文化センター 佐伯区民文化センター	自動販売機による清涼飲料水等の販売 公衆電話機の設置 複写機、ファクシミリの設置 小包郵便物(ゆうパック)の取扱い 切手、印紙の販売 入場券販売 物品の販売 ポスター等の印刷 等
広 島 城	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 図録等の販売
郷 土 資 料 館	ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 図録等の販売
こども文化科学館	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
江波山気象館	自動販売機による清涼飲料水等の販売 ミュージアムグッズ等の各種商品の販売
映像文化ライブラリー	物品の販売
現 代 美 術 館	ミュージアムグッズ等の各種商品の販売 図録等の販売

(2) 無償使用貸借資産

事業を実施するに当たって、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

ア 建物

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

名 称	所 在 地	区分	現 在 高
アステールプラザ 財団事務局	中区加古町 4 番 1 7 号	建物	事務室等 391.05 m ²
埋蔵文化財保存活用施設 発掘調査整理事業学芸員室	東区光町二丁目 1 5 番 3 6 号	建物	事務室等 29.00 m ²

イ 物品

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

区 分	現在高
車両 (貨物車)	1 点

注：この表は、重要物品として、取得価額又は評価価額が 1 0 0 万円以上の物品を記載した。